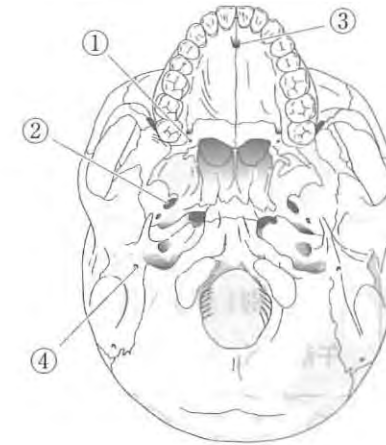




[問題 1] 外頭蓋底の模式図を示す。



顔面神経が通過するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 2] 弾性軟骨をもつのはどれか。

- a 気管
- b 肋骨
- c 下顎頭
- d 喉頭蓋

[問題 3] 口腔内写真(別冊午前No. 1)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。

- a 人中
- b 頬小帯
- c 上唇小帯
- d 遊離歯肉

別冊  
午前 No. 1 写真

[問題 4] 頭蓋側面の写真(別冊午前No. 2)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。

- a 筋突起
- b 関節突起
- c 乳様突起
- d 歯槽突起

別冊  
午前 No. 2 写真

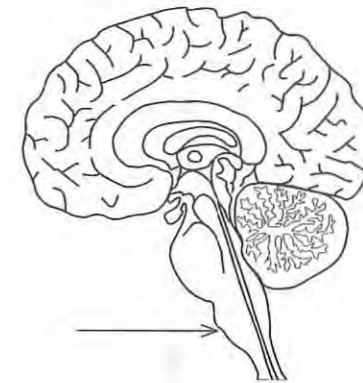
[問題 5] 生体内でコレステロールから合成されるのはどれか。

- a ヒスタミン
- b メラトニン
- c ノルアドレナリン
- d ステロイドホルモン

[問題 6] 唾液緩衝能検査の結果に最も関係するのはどれか。

- a  $\text{Ca}^{2+}$
- b  $\text{Mg}^{2+}$
- c  $\text{SCN}^-$
- d  $\text{HCO}_3^-$

[問題 7] 脳の正中断面の模式図を示す。



矢印が示す部位に存在するのはどれか。

- a 嚥下中枢
- b 言語中枢
- c 摂食中枢
- d 体温調節中枢

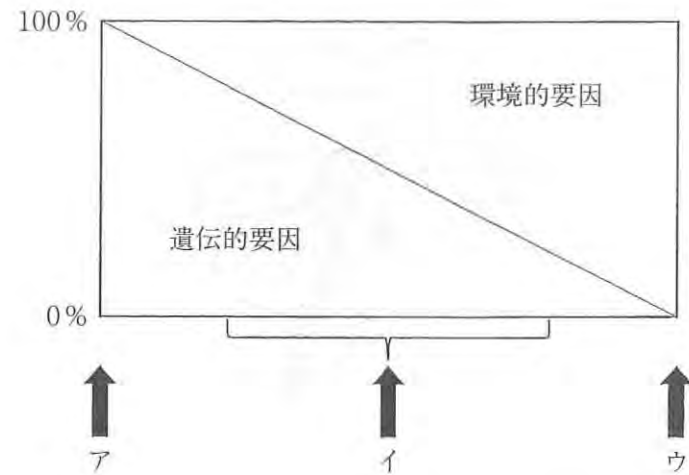
[問題 8] ストレスがかかったときに分泌が増えるのはどれか。

- a インスリン
- b カルシトニン
- c コルチゾール
- d オキシトシン

[問題 9] 良性腫瘍で認められるのはどれか。

- a 浸潤
- b 転移
- c 再発
- d 疼痛

[問題 10] 疾患の発症要因の概念図を示す。



アに相当する疾患はどれか。

- a 外傷
- b 舌癌
- c 血友病A
- d 2型糖尿病

[問題 11] 血便を伴う下痢を引き起こす病原体はどれか。

- a 赤痢菌
- b コレラ菌
- c ロタウイルス
- d コロナウイルス

[問題 12] 歯肉縁上プラークを構成する細菌で最も多いのはどれか。

- a 通性嫌気性グラム陰性桿菌
- b 通性嫌気性グラム陽性球菌
- c 偏性嫌気性グラム陰性桿菌
- d 偏性嫌気性グラム陽性桿菌

[問題 13] 78歳の女性。口の中の疼痛を主訴として来院した。2か月前から口の中がピリピリするという。1年前から寝たきりで介護施設に入所している。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 3A)と口腔粘膜からの剝離物の塗抹標本像(別冊午前No. 3B)を別に示す。

疑われるのはどれか。

- a 白板症
- b 天疱瘡
- c 扁平苔癬
- d カンジダ症

別冊  
午前 No. 3 A、B 写真

[問題 14] 肝臓のミクロソーム分画にあり、薬物の代謝に関与するのはどれか。

- a 胆汁
- b アルブミン
- c グロブリン
- d シトクロムP-450

[問題 15] 急性菌性感染症に対して抗菌薬を投与した。

この医療行為はどれか。

- a 原因療法
- b 再生療法
- c 緩和療法
- d 補充療法

[問題 16] 自浄作用が最も大きい歯の部位はどれか。

- a 歯頸部
- b 豊隆部
- c 隣接面部
- d 小窩裂溝部

[問題 17] う蝕予防の効果でエビデンスレベルが最も高いのはどれか。

- a フッ化物の応用
- b 定期的な歯科検診
- c 水流圧洗浄器の使用
- d デンタルフロスの使用

[問題 18] う蝕予防に用いられるのはどれか。

- a 10%フッ化物配合歯磨剤
- b 1%フッ化第一スズ塗布液
- c 0.1%リン酸酸性フッ化物溶液
- d 0.2%フッ化ナトリウム洗口液

[問題 19] 歯周病がリスクとなるのはどれか。2つ選べ。

- a 肺がん
- b 糖尿病
- c 白血病
- d 動脈硬化性疾患

[問題 20] 10歳の女兒。定期健診のため来院した。診査の結果、う蝕は認められなかった。歯垢染色後の口腔内写真(別冊午前No. 4)を別に示す。

口腔衛生指導を行うにあたり、適切なブラッシング法はどれか。

- a バス法
- b フォーンズ法
- c ローリング法
- d スクラッピング法

別 冊  
午前 No. 4 写真

[問題 21] 健康日本21(第二次)に記載されているNon Communicable Disease(〈NCD〉)に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a が ん
- b 糖尿病
- c 歯周病
- d 関節リウマチ

[問題 22] 地域包括支援センターで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 責任主体は都道府県である。
- b 高齢者の権利擁護事業を行う。
- c 地域保健法に基づき設置される。
- d 原則として保健師を配置しなければならない。

【問題 23】 平成 28 年歯科疾患実態調査の調査対象となる元の調査はどれか。

- a 国勢調査
- b 患者調査
- c 国民生活基礎調査
- d 国民健康・栄養調査

【問題 24】 院内感染対策で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 外因感染は対象としない。
- b 病院スタッフは対象外である。
- c 消毒・滅菌は対策の1つである。
- d 抗菌薬の適切な使用が重要である。

【問題 25】 歯科診療後に感染性一般廃棄物となるのはどれか。

- a メス刃
- b 抜去歯
- c 注射針
- d ラバーダムシート

【問題 26】 ワクチン投与により予防できるのはどれか。2つ選べ。

- a AIDS
- b 風 疹
- c 麻 疹
- d デング熱

【問題 27】 生活保護で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 財源の半分は保険料である。
- b 申請に基づいて開始される。
- c 医療扶助は現金給付である。
- d 国民の生存権を保障している。

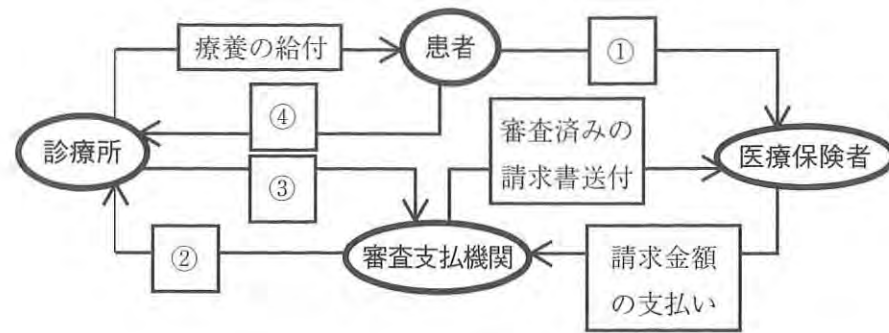
【問題 28】 歯科衛生士業務従事者届の届け出先はどれか。

- a 市町村長
- b 保健所長
- c 都道府県知事
- d 厚生労働大臣

【問題 29】 後期高齢者医療制度で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 任意加入である。
- b 運営主体は市町村である。
- c 原則 75 歳以上を対象とする。
- d 財源の一部を現役世代が支援する。

[問題 30] 保険診療の仕組みを図に示す。



「診療報酬の支払い」はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 31] 歯科衛生士法に定められた歯科衛生士の業務はどれか。

- a 冠の装着
- b 裏装材の貼布
- c 主訴の聞き取り
- d 矯正装置の装着

[問題 32] 要介護高齢者の医療面接で適切なのはどれか。

- a 一問一答で行う。
- b マスクを着用する。
- c 非言語的な表現を避ける。
- d 多くの情報を一度に伝える。

[問題 33] 歯科診療所でバリアフリーに該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 待合室に雑誌を置く。
- b 入り口を自動ドアにする。
- c 診療室に介添え者を入れる。
- d 診療室入り口に段差を設ける。

[問題 34] 個人識別における年齢推定に有用な情報はどれか。2つ選べ。

- a 矮小歯
- b 歯の咬耗
- c Angleの分類
- d 歯根象牙質露出

[問題 35] 摂食嚥下機能のスクリーニング検査はどれか。

- a 篩分法
- b 咳テスト
- c 嚥下造影
- d 嚥下内視鏡検査

[問題 36] 封鎖性が良好で手用器具での除去が容易な仮封材はどれか。2つ選べ。

- a 水硬性セメント
- b テンポラリーストップピング
- c グラスアイオノマーセメント
- d 酸化亜鉛ユージノールセメント

[問題 37] 貧血の検査項目はどれか。2つ選べ。

- a HbA1c
- b 血色素量
- c 出血時間
- d ヘマトクリット値

[問題 38] レジンセメントとの接着に有効なコンポジットレジンインレー内面処理はどれか。2つ選べ。

- a サンドブラスト処理
- b ハイドロキノン塗布
- c 次亜塩素酸ナトリウム塗布
- d シランカップリング剤塗布

[問題 39] 37歳の女性。下顎右側臼歯部の一過性の冷水痛を主訴として来院した。セラミックインレー修復を行うことになった。完成したインレー体の写真(別冊午前No. 5 A)と装着時に使用する器具の写真(別冊午前No. 5 B)を別に示す。

3番目に使用するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊  
午前 No. 5 A、B 写真

[問題 40] 直接覆髄材と逆根管充填材の両方に用いられるのはどれか。

- a EBAセメント
- b MTAセメント
- c グラスアイオノマーセメント
- d タンニン・フッ化物合剤配合ポリカルボキシレートセメント

[問題 41] 歯髄鎮静効果があるのはどれか。

- a ヨードホルム
- b ホルムクレゾール
- c 水酸化カルシウム
- d フェノールカンフル

[問題 42] 71歳の男性。上顎右側中切歯と側切歯の審美不良を主訴として来院した。6か月前から気付いていたが強い痛みがないのでそのままにしていたという。エアーで一過性の疼痛を認めるが、他に症状はない。検査の結果、修復処置を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 6)を別に示す。

適切な修復材料はどれか。2つ選べ。

- a コンポジットレジン
- b リン酸亜鉛セメント
- c グラスアイオノマーセメント
- d 酸化亜鉛ユージノールセメント

別 冊  
午前 No. 6 写真

[問題 43] 歯周ポケット切除療法はどれか。2つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c フラップ手術
- d 歯肉弁根尖側移動術

[問題 44] 40歳の女性。下顎右側側切歯と犬歯の歯肉退縮を主訴として来院した。これまでに夜間の歯ぎしりを指摘されたことがあったが、矯正治療や歯周治療を受けたことはなかったという。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 7A)とエックス線写真(別冊午前No. 7B)を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

|     |   |   |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|---|---|
| 舌側* | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 歯種  | 3 |   |   | 2 |   |   |
| 唇側* | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 動揺度 | 1 |   |   | 0 |   |   |

\*:プロービングデプス(mm)

歯肉退縮の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉炎
- b 外傷性咬合
- c 小帯の付着位置異常
- d 不適切な歯ブラシの使用

別冊  
午前 No. 7 A、B 写真

[問題 45] 24歳の女性。起床時の歯の痛みを主訴として来院した。家族から睡眠中の歯ぎしり音を指摘されているという。口腔内写真(別冊午前No. 8A、B)と治療に用いた装置の写真(別冊午前No. 8C)を別に示す。

この装置の特徴はどれか。

- a 起床時に装着する。
- b 下顎には使用できない。
- c 前歯部のみ咬合させる。
- d 摩耗しやすい材料が用いられる。

別冊  
午前 No. 8 A、B、C 写真

[問題 46] インプラント治療の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 安価である。
- b 治療期間が長い。
- c 無歯顎患者にも適応できる。
- d 重度の歯周疾患にも適応できる。

[問題 47] 即時義歯で正しいのはどれか。

- a 蠟義歯試適を行う。
- b 咬合高径が変化する。
- c 抜歯創の感染を起こしやすい。
- d 抜歯前に精密印象を採得する。

[問題 48] 全部床義歯製作時の操作を行っている写真(別冊午前No. 9)を別に示す。

この操作によりわかるのはどれか。

- a 水平的顎位
- b 垂直的顎位
- c 側方顎路角
- d リーウェイスぺース

別冊  
午前 No. 9 写真

[問題 49] 真性三叉神経痛の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 両側性に生じる。
- b 電撃痛が生じる。
- c 睡眠時に生じる。
- d 痛みの持続は短い。

[問題 50] 7歳の男児。舌の形態異常を主訴として来院した。触診で圧迫によって退色する。初診時の舌の写真(別冊午前No.10)を別に示す。

考えられるのはどれか。

- a 血管腫
- b 地図状舌
- c 正中菱形舌炎
- d ブランダンヌーン嚢胞

別 冊  
午前 No. 10 写真

[問題 51] 局所麻酔薬中毒の初期症状はどれか。2つ選べ。

- a 興奮
- b 血圧上昇
- c 意識消失
- d けいれん

[問題 52] Angle分類で正しいのはどれか。

- a 下顎安静位で診断する。
- b Angle I級は正常咬合である。
- c 上顎第一大臼歯を基準にする。
- d III級は上顎前歯で細分類される。

[問題 53] 歯の位置異常で正しいのはどれか。

- a 高位は咬合線を越えている。
- b 移転は左右同名歯間で入れ替わっている。
- c 唇側傾斜は正常な歯軸より唇側に位置している。
- d 対称捻転は上顎前歯が左右同方向に捻転している。

[問題 54] 5歳の女児。上顎左側乳中切歯をう蝕により抜去し、可撤保隙装置を装着することになった。装着前の口腔内写真(別冊午前No.11)を別に示す。

装置の装着により期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a 審美性の回復
- b 鼻呼吸の促進
- c 口腔習癖の予防
- d 唾液分泌の促進

別 冊  
午前 No. 11 写真

[問題 55] 矯正装置を装着した口腔内写真(別冊午前No.12)を別に示す。

この補助弾線の矯正力はどれか。

- a 持続的矯正力
- b 機能的矯正力
- c 断続的矯正力
- d 間歇的矯正力

別 冊  
午前 No. 12 写真

[問題 56] 乳児の口腔内写真(別冊午前No.13)を別に示す。

丸印で示す部分が最も関係するのはどれか。

- a 呼吸
- b 吸啜
- c 構音
- d 咀嚼

別 冊  
午前 No. 13 写真

【問題 57】 乳臼歯に対して行う水酸化カルシウム製剤使用の生活歯髄切断法の術式に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a 天蓋の一塊除去
- b 電気メスによる歯髄切断
- c 超音波を使用した髄腔洗浄
- d 水酸化カルシウム糊剤による髄床底の被覆

【問題 58】 アルツハイマー型認知症で特徴的にみられるのはどれか。

- a 幻覚
- b 無関心
- c 常同行動
- d もの忘れ

【問題 59】 高齢者の生理的特徴はどれか。2つ選べ。

- a 高体温
- b 低血圧
- c 易感染性
- d 易骨折性

【問題 60】 摂食・嚥下障害患者で経静脈栄養に比べて経口摂取が優れているのはどれか。

- a 尿量の維持
- b 血圧の調整
- c 電解質の補正
- d 腸管免疫能の維持

次の文を読み、【問題 61】、【問題 62】に答えよ。

13歳の男子。上顎前歯部の歯肉の腫脹を主訴として来院した。約5年前に脳波検査で異常が認められ、薬剤を服用しているという。他には全身的に特記すべき所見はみられない。歯の動揺はみられない。初診時の口腔内写真(別冊午前 No.14)を別に示す。

別冊  
午前 No.14 写真

【問題 61】 歯肉増殖の原因として考えられるのはどれか。

- a インスリン
- b ニフェジピン
- c フェニトイン
- d シクロスポリン

【問題 62】 歯科診療中に患者が徐脈、顔面蒼白および血圧低下をきたした。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 名前を呼びかける。
- b 心マッサージを行う。
- c ハイムリック法を行う。
- d 頭部を心臓の高さより低くする。

[問題 63] 歯周疾患の第一次予防はどれか。2つ選べ。

- a 歯科保健教育
- b 歯の清潔の保持
- c ルートプレーニング
- d 歯周ポケット内の歯石除去

[問題 64] プラークが付着しやすいのはどれか。2つ選べ。

- a 前歯切縁部
- b 咬耗歯の咬合面
- c 萌出途中の大白歯
- d 対合歯のない歯の咬合面

[問題 65] 妊娠性歯肉炎の特異的予防はどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 抗菌薬の処方
- c スケーリング
- d ポケット内細菌検査

[問題 66] 歯周病と高血圧症に共通するリスクファクターはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙
- b 運動不足
- c ストレス
- d 塩分の過剰摂取

[問題 67] プロービング時の写真(別冊午前No.15)を別に示す。

このポジションで直視できる部位はどれか。

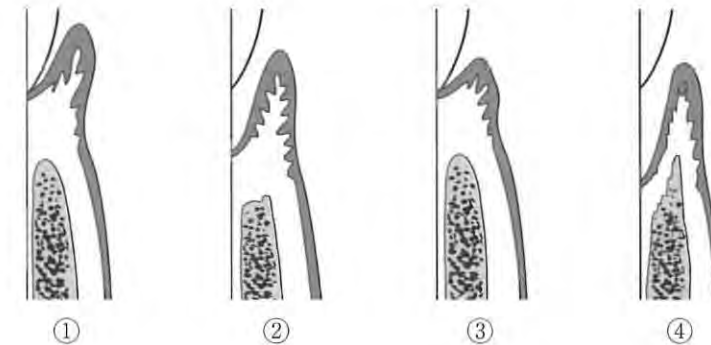
- a  $\overline{7-4}$  頬側
- b  $\underline{7-4}$  頬側
- c  $\overline{7-4}$  舌側
- d  $\underline{4-7}$  舌側

別冊  
午前 No.15 写真

[問題 68] 歯肉炎と歯周炎の鑑別診断に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 付着歯肉の幅
- b アタッチメントロス
- c プロービング時の出血
- d エックス線検査による歯槽骨吸収

[問題 69] 歯と歯周組織の断面図(模式図)を示す。



仮性ポケットはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 70] 48歳の女性。上顎両側側切歯の冷水痛を主訴として来院した。2年前から自覚していたが放置していたという。現在、高血圧症の治療を受けている。初診時の口腔内写真(別冊午前No.16 A)とエックス線写真(別冊午前No.16 B)を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

|      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 唇側*  | ⑤ | 3 | 4 | 4 | 3 | 4 | 3 | 2 | 3 | ⑤ | 3 | 4 |
| 歯種   | 2 |   | 1 |   | 1 |   | 2 |   |   |   |   |   |
| 口蓋側* | 4 | 2 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 | 4 |
| 動揺度  | 1 |   | 0 |   | 0 |   | 1 |   |   |   |   |   |

\* :プロービングデプス(mm)  
○印:プロービング時の出血

主訴の原因で考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸
- b 歯周炎
- c 降圧薬の服用
- d 不適切なブラッシング

別冊  
午前 No.16 A、B 写真

[問題 71] 超音波スケーラーで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 動揺歯に使用できる。
- b 陶材修復歯に使用できる。
- c 約150gの側方圧で操作する。
- d チップと歯面との角度は15度で操作する。

[問題 72] グレーシータイプキュレットのシャープニングで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ヒールからトゥに砥石を移動させる。
- b 切縁から砥石を離さないようにする。
- c 形態修正はアーカンソー砥石を用いる。
- d 第1シャンクが床面と垂直になるよう把持する。

[問題 73] 粉末噴射式歯面清掃器の操作で適切なのはどれか。

- a ポケット内で使用が可能である。
- b チップは歯面から3mm程度離す。
- c チップは切縁咬合面方向に向ける。
- d チップと歯面との角度は15度にする。

次の文を読み、[問題 74]、[問題 75] に答えよ。

2歳1か月の男児。う蝕を主訴として母親と来院した。初診時の口腔内写真(別冊午前No.17)を別に示す。初診時での母親と歯科衛生士との会話の一部を示す。

歯科衛生士：今日は、どうされましたか。

母 親：むし歯ができたようです。

歯科衛生士：むし歯は何本ありますか。

母 親：上の前の歯、2本です。

歯科衛生士：授乳方法はどうでしたか。

母 親：母乳だけで、まだ与えています。

歯科衛生士：離乳を開始したのはいつからですか。

母 親：1歳頃始め、家族と同じ内容・硬さのものを食べさせていました。

歯科衛生士：食事の後に歯を磨いていますか。

母 親：ときどき磨いています。

歯科衛生士：好きな飲み物がありますか。

母 親：乳酸菌飲料です。

歯科衛生士：噛み合わせについてはどうですか。

母 親：気にしたことはありません。

別 冊  
午前 No.17 写真

[問題 74] 得られた情報で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 卒乳時期が遅い。
- b 離乳開始時期は早い。
- c 1歳時離乳食の内容は適切である。
- d 母親はう蝕状態を把握できていない。

[問題 75] まず行うべき対応はどれか。2つ選べ。

- a う蝕治療
- b 食生活指導
- c フッ化物塗布
- d 口腔清掃指導

[問題 76] 8歳の女兒。う蝕予防処置を希望して来院した。下顎左側第一大臼歯に光硬化型ガラスアイオノマーセメントを用いて小窩裂溝填塞を行うことになった。処置中の写真(別冊午前No.18)を別に示す。

次に行うのはどれか。

- a 填 塞
- b 水洗乾燥
- c ラバーダム除去
- d バーニッシュ塗布

別 冊  
午前 No.18 写真

[問題 77] フッ化物配合歯磨剤に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化水素酸
- b フッ化第一スズ
- c フッ化カルシウム
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

[問題 78] 6歳の男児。体重20kg。2% NaF溶液を用いて局所歯面塗布を行うことになった。

誤飲して急性中毒を発現する可能性がある最小量はどれか。

- a 0.4mL
- b 4.4mL
- c 22.0mL
- d 44.0mL

【問題 79】 POS (problem-oriented system) 理論で、対象者の表現したものや考え方を記録するのはどれか。

- a S
- b O
- c A
- d P

【問題 80】 禁煙指導における対象者の行動変容ステージと指導内容の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 無関心期 —— 自分の禁煙と結びついている行動様式を考えるように促す。
- b 関心期 —— 禁煙宣言書を作成するよう促す。
- c 準備期 —— ニコチン代替療法の情報を提供する。
- d 実行期 —— 禁煙できたときの自分への褒美を考えるよう助言する。

【問題 81】 老化に伴う口腔機能の変化で正しいのはどれか。

- a 刺激唾液の増加
- b 咀嚼時間の短縮
- c 味覚閾値の低下
- d 最大咬合力の低下

【問題 82】 離乳開始時に与えるのはどれか。

- a そば
- b 煮豆
- c 白身魚
- d つぶし粥

【問題 83】 離乳の進め方で適切なのはどれか。

- a 哺乳反射の減弱は離乳完了の目安となる。
- b 離乳の開始は生後2、3か月頃が適当である。
- c 離乳食を1日3回にするのは離乳開始後1か月頃である。
- d 舌でつぶせる固さのものを与えるのは生後7、8か月頃からである。

【問題 84】 カンジダ症の発症に影響を与えるのはどれか。

- a う蝕
- b 義歯装着
- c 歯の摩耗
- d 外傷性咬合

【問題 85】 99歳の男性。介護老人施設入所後3日で、食後の歯磨きの介助に不満があるという。「家では朝起きてすぐに歯磨きをして、口の中をすっきりさせて1日が始まった。ここでは、歯磨きは食後に介助するといわれたが、私は嫌だ」と言い、不満な様子である。ベッドから車椅子への移乗に介助が必要であるが、歯ブラシとコップとを用いて自分で歯磨きができる。

適切な対応はどれか。

- a 朝食前の歯磨きの援助を相談する。
- b 朝食前の歯磨きは効果がないと説明する。
- c 朝食前の歯磨きの習慣を変更するように勧める。
- d 朝食前は職員が少ないので対応できないと謝罪する。

[問題 86] 80歳の女性。脳梗塞のため入院している。歯科医師より口腔衛生管理を指示されて定期的に病室を訪問している。患者は部分床義歯を装着しており、着脱には介助を必要とする。義歯には多量のプラークが付着していた。

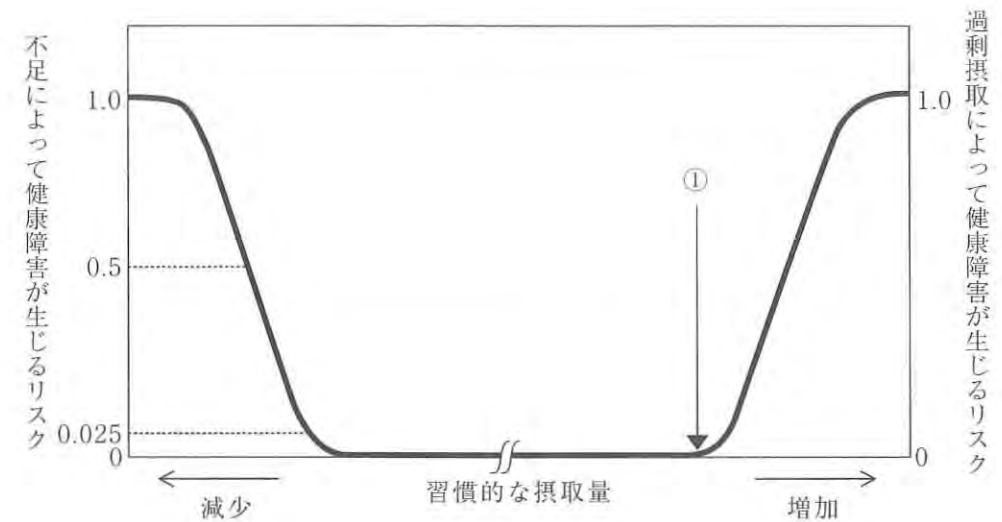
義歯を取り外した後の口腔ケアで適切なものはどれか。

- a 義歯に接する歯は丁寧にブラッシングを行う。
- b 義歯の清掃は汚れやすい人工歯部を重点的に行う。
- c 義歯の清掃には義歯用ブラシと歯磨き剤を使用する。
- d 口腔内の清掃はブラッシングと含嗽をすることで行う。

[問題 87] 地域保健活動でハイリスクアプローチに比べた集団アプローチの利点はどれか。

- a 実施計画の立案が容易である。
- b 計画実施のための費用が少ない。
- c 地域全体に及ぼす効果が大きい。
- d リスクの低い住民への介入を省力化できる。

[問題 88] 日本人の食事摂取基準（2015年）の概念図を示す。



①の摂取量が定められているのはどれか。

- a カリウム
- b ナトリウム
- c カルシウム
- d ビタミンC

[問題 89] 国民健康・栄養調査（平成28年）の結果において他の年代に比べて20歳代で最も高い項目はどれか。

- a 朝食の欠食率
- b 野菜摂取量の平均値
- c 運動習慣のある者の割合
- d 喫煙習慣のある者の割合

[問題 90] 自力での摂取が困難な臥床患者の食事介助で適切なのはどれか。

- a 水分摂取の介助を控える。
- b 仰臥位の姿勢を保持するよう介助する。
- c 食事内容が見える位置に食器を配置する。
- d 患者の下顎が上がるよう上方からスプーンで介助する。

[問題 91] 構音の過程で軟口蓋が舌と咽頭後壁に接触するのはどれか。

- a / f /
- b / k /
- c / m /
- d / t /

[問題 92] 周術期管理において若年者に比較した高齢者の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 術後に高体温を生じやすい。
- b 術後にせん妄を生じやすい。
- c 術後の肺血栓梗塞症は少ない。
- d 術後に誤嚥性肺炎を生じやすい。

[問題 93] 73歳の女性。食物が飲み込みにくいことを主訴として来院した。主訴を改善するために口腔内に装置を装着することになった。製作した装置の写真(別冊午前No.19)を別に示す。

この装置で改善されるのはどれか。

- a 嚥下反射
- b 食塊形成
- c 鼻腔逆流
- d 食べこぼし

|                    |
|--------------------|
| 別 冊<br>午前 No.19 写真 |
|--------------------|

[問題 94] 口腔期に障害がある摂食・嚥下障害患者に行う間接訓練はどれか。2つ選べ。

- a 構音
- b 頭部挙上
- c 嚥下促通
- d ブローイング

[問題 95] 79歳の男性。家族より口腔ケアについての指導を依頼された。1年前より肺炎を繰り返しているという。全身的に運動障害は認めない。ほとんど話すことはなく、時折発せられる声は湿性を呈していた。

口腔ケア指導を行うにあたり適正な頸部の姿勢はどれか。

- a 前屈
- b 側屈
- c 回旋
- d 伸展

【問題 96】 クリニカルパスで作成されるのはどれか。

- a 診療録
- b 医療事故報告書
- c 診療スケジュール
- d インシデントレポート

【問題 97】 エアタービンと比べた5倍速マイクロモータの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 軽量である。
- b 最高回転速度が遅い。
- c 歯髄の傷害を起こしにくい。
- d 回転方向の切り替えが可能である。

【問題 98】 2ステップセルフエッチングシステムを用いた接着処理でプライマーを塗布した。

次に行うのはどれか。

- a 水洗
- b 光照射
- c エアブロー
- d プロットドライ

【問題 99】 49歳の女性。慢性歯周炎と診断し、歯周基本治療を行い、下顎右側第一大臼歯は予後不良と判断し抜去した。再評価の結果、下顎右側第二大臼歯に歯周外科治療を行うことになった。術中の口腔内写真(別冊午前No. 20A)、エックス線写真(別冊午前No. 20B)及び器具の写真(別冊午前No. 20C)を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

|     |   |   |   |
|-----|---|---|---|
| 舌側* | 4 | 4 | 5 |
| 歯種  | 7 |   |   |
| 頬側* | 4 | 3 | 7 |
| 動揺度 | 0 |   |   |

\*:プロービングデプス(mm)

丸印で示す部分の処置に使用する器具はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午前 No.20 A、B、C 写真

【問題 100】 石膏はどれか。

- a 炭酸カルシウム
- b 硫酸カルシウム
- c リン酸カルシウム
- d フッ化カルシウム

[問題 101] 28歳の女性。最近になって冷水、甘味食品の摂取、また、歯ブラシの接触により上下顎左側臼歯部に鋭い牽引性疼痛を瞬間的に覚えるようになったという。患者はどの歯が痛むかを明らかにできなかった。自発痛、打診痛、歯肉の炎症はみられず、エックス線写真や歯髄電気診でも異常所見は認められない。口腔内写真(別冊午前No.21)を別に示す。

患歯の特定に用いる診査用器材はどれか。2つ選べ。

- a 探針
- b 割り箸
- c エアシリンジ
- d 加熱ストップング

別冊  
午前 No. 21 写真

[問題 102] 歯科治療中の口腔内写真(別冊午前No.22)を別に示す。

①に染み込ませる薬剤はどれか。

- a リドカイン
- b アドレナリン
- c フェノールカンフル
- d 次亜塩素酸ナトリウム

別冊  
午前 No. 22 写真

[問題 103] 55歳の男性。下顎右側第二大臼歯の修復物脱離を主訴として来院した。メタルインレー修復を行うことになった。完成したインレー体の写真(別冊午前No.23 A)と数回接触点を調整したあとにコンタクトゲージを用いて検査している口腔内写真(別冊午前No.23 B)を別に示す。

この後、インレー体の隣接面接触点部の研磨に使用する器具はどれか。

- a スチールバー
- b カーバイドバー
- c シリコーンポイント
- d カーボランダムポイント

別冊  
午前 No. 23 A、B 写真

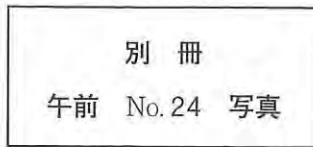
[問題 104] 口内法エックス線撮影で患者被曝低減に有効なのはどれか。2つ選べ。

- a 管電流を多くする。
- b 照射野を大きくする。
- c 高感度フィルムを用いる。
- d 焦点-皮膚間距離を長くする。

【問題 105】 Hellmanの歯齡ⅡA期の小児。下顎左側第一乳臼歯を抜去し、クラウンループを製作することになった。既製乳歯冠の写真(別冊午前No.24)を別に示す。

使用する乳歯冠はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④



【問題 106】 小児の医療面接で適切なのはどれか。

- a 歯科用ユニットで行う。
- b 開放的な環境を重視する。
- c 小児と保護者とは分けて行う。
- d 非言語的コミュニケーションを活用する。

【問題 107】 鉄欠乏性貧血を疑う患者の診察で留意すべき部位はどれか。2つ選べ。

- a 結膜
- b 指爪
- c 外陰部
- d 足底

【問題 108】 病院内で倒れている人を発見した。

最初に行うのはどれか。

- a 人工呼吸
- b 救援要請
- c AEDの装着
- d 意識の有無の確認

【問題 109】 局所麻酔法で正しいのはどれか。

- a 炎症部位は効きやすい。
- b 不随意運動をきたす患者に適する。
- c 患者の意識下で効果を期待できる。
- d 全身麻酔法に比べて使用器具が多い。

【問題 110】 30歳の女性。歯性上顎洞炎のため、抗菌薬の静脈内投与を開始した。

10分後、顔面から頸部にかけて皮膚の発赤と膨疹が出現した。

この後、起こり得る症状はどれか。2つ選べ。

- a 発熱
- b けいれん
- c 血圧低下
- d 呼吸困難

281

午 前

別 冊

日本医歯薬研修協会

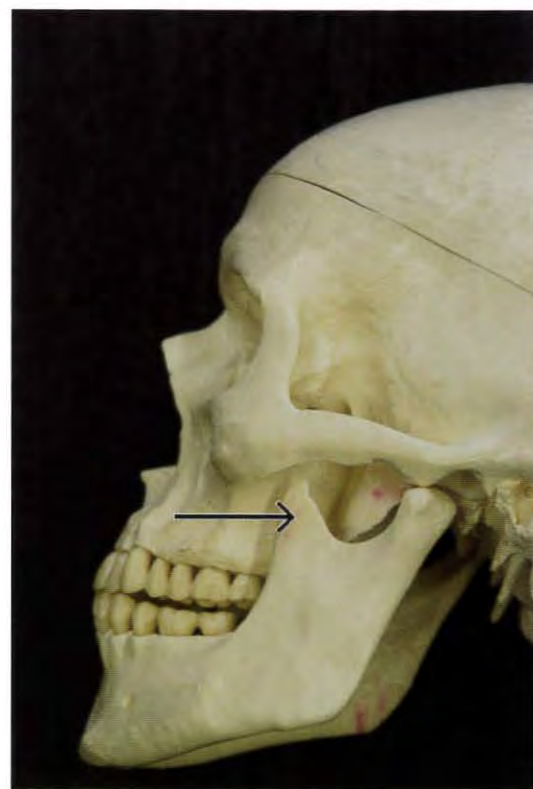
No. 1 写真

(問題3)



No. 2 写真

(問題4)



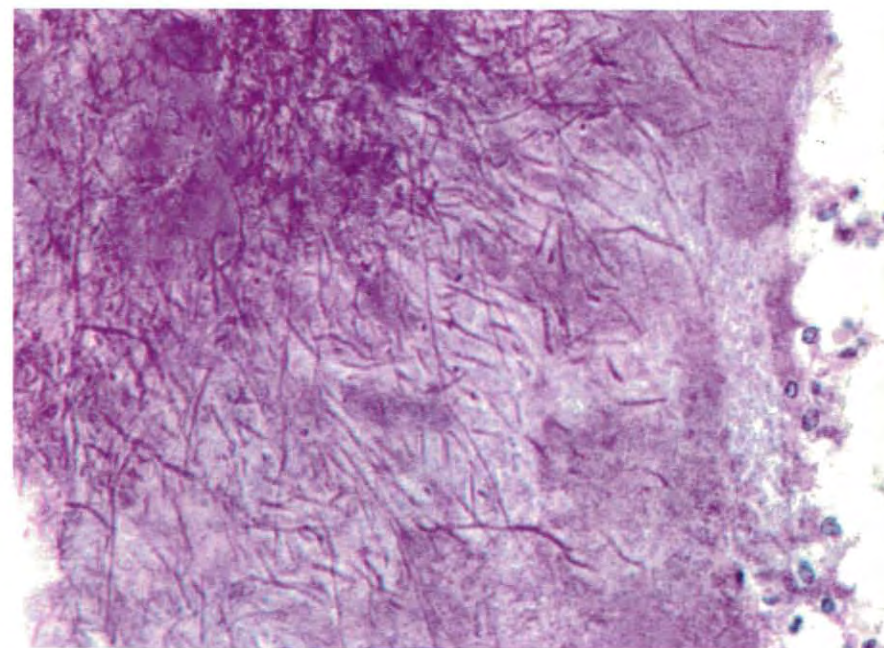
No. 3 写真

(問題13)

A

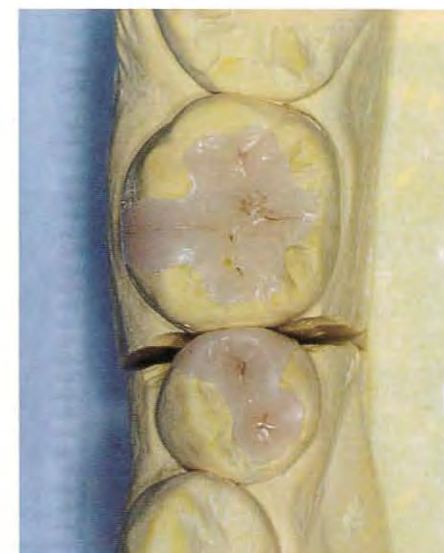


B



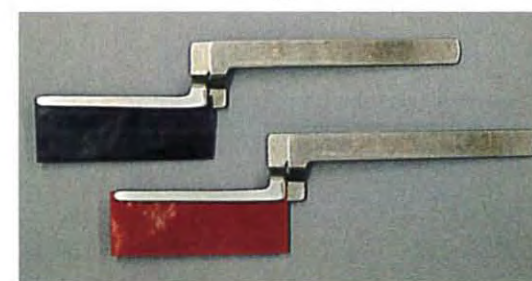


A



B

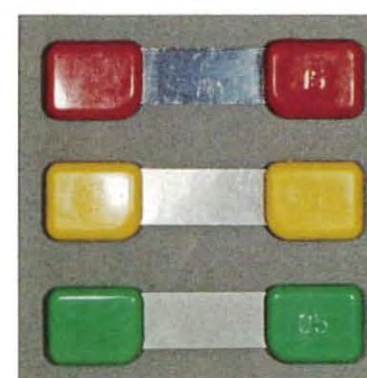
①



②



③



④

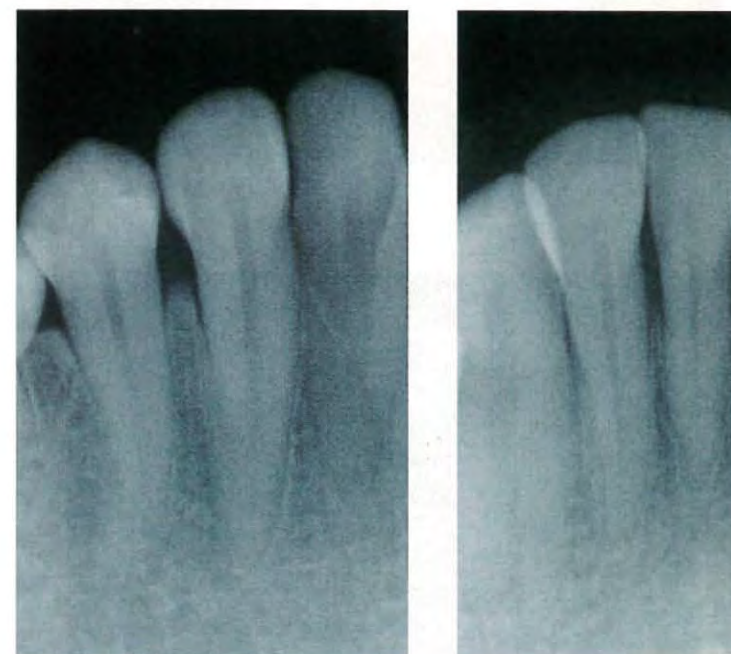




A



B



No. 8 写真

(問題 45)

A



B

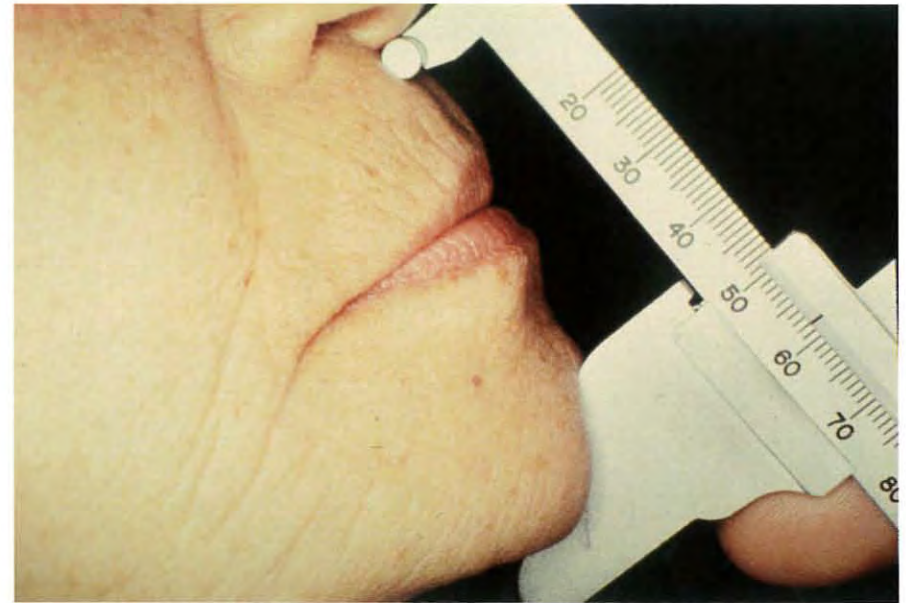


C



No. 9 写真

(問題 48)



No. 10 写真

(問題 50)



No. 11 写真

(問題 54)



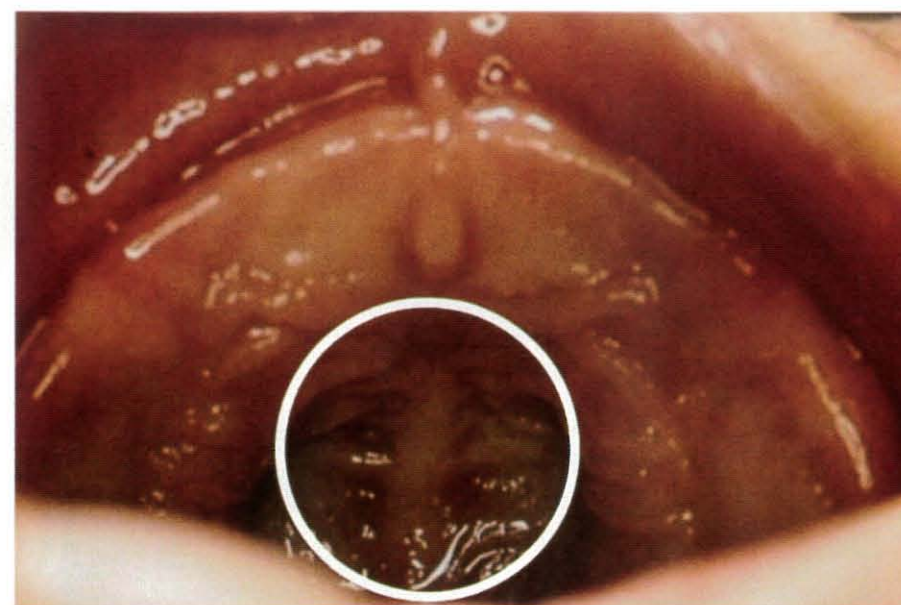
No. 12 写真

(問題 55)



No. 13 写真

(問題 56)



No. 14 写真

(問題 61、62)

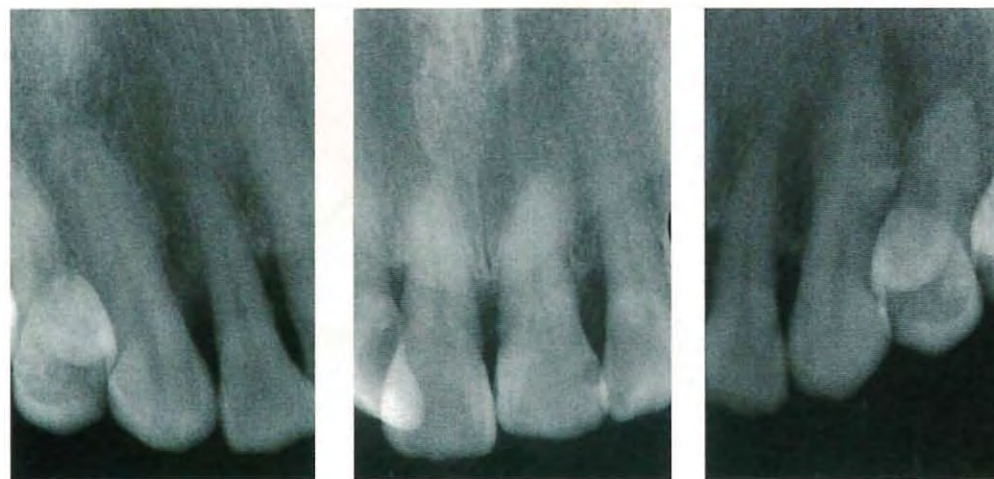




A



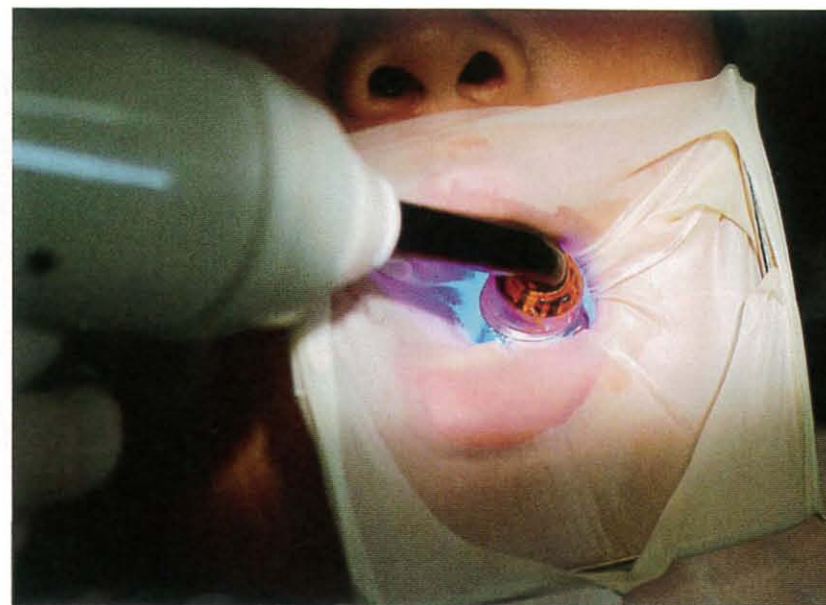
B



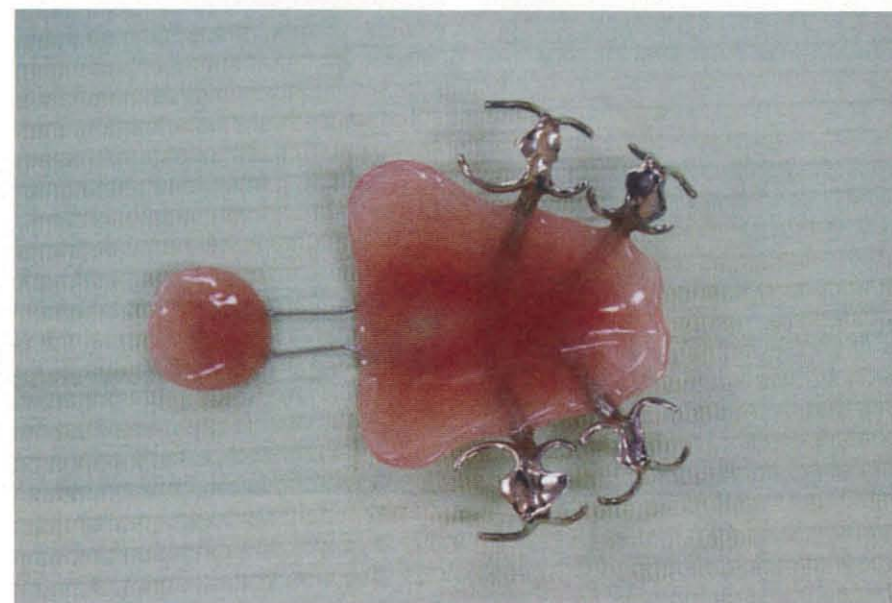
No. 17 写真 (問題 74、75)

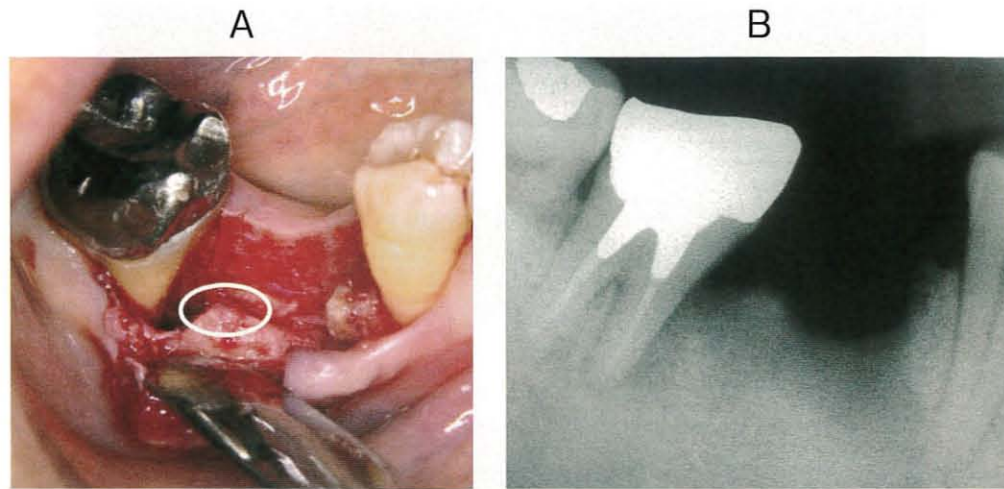


No. 18 写真 (問題 76)

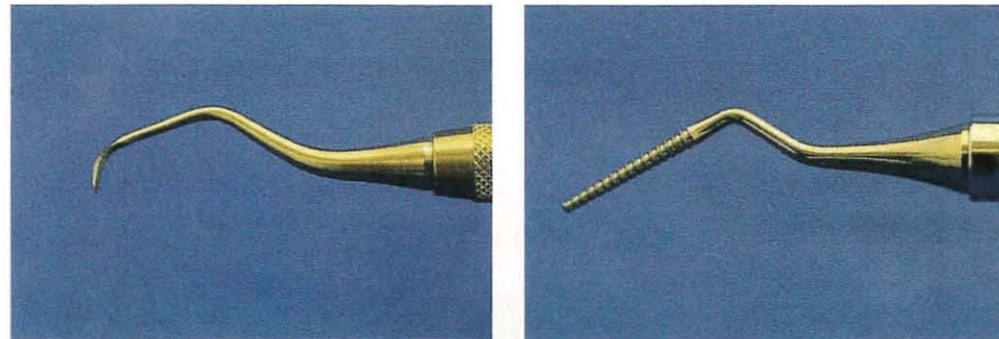


No. 19 写真 (問題 93)



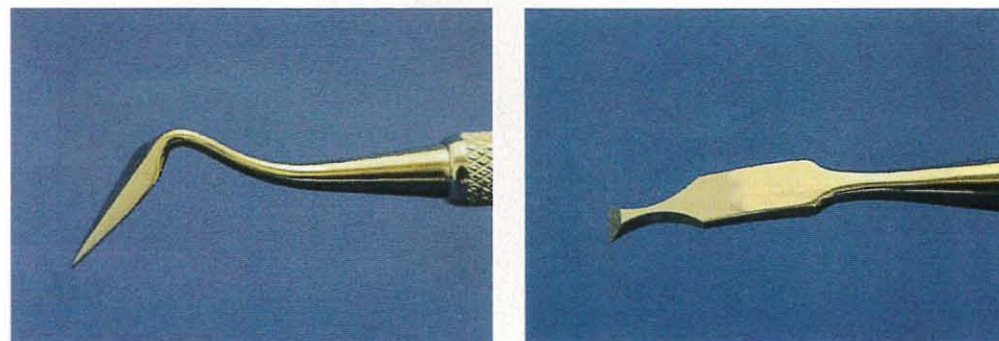


C



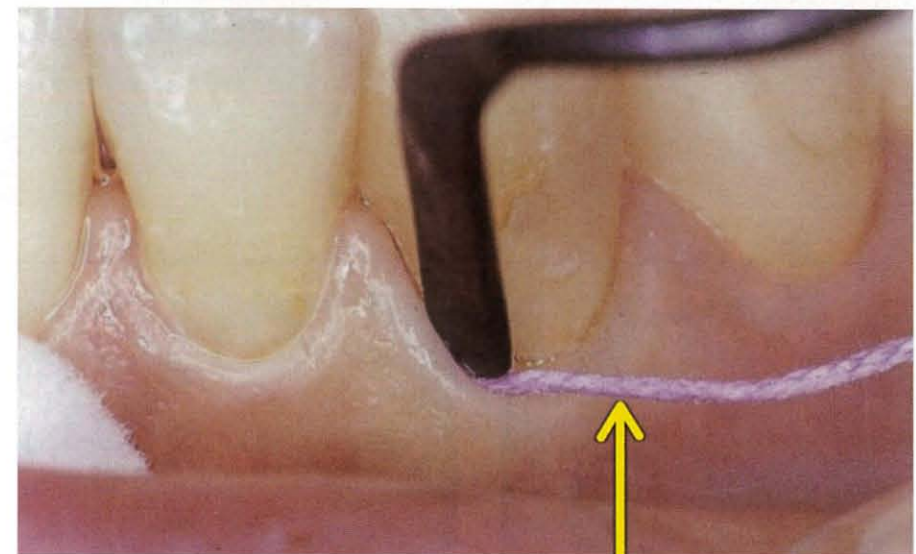
①

②



③

④



①

A



B



挿入できた

挿入できなかった



①



②



③



④

歯科衛生士国家試験

# 281 全国総合模擬試験

2018年7月30日 発行

編集 日本医歯薬研修協会

発行所 日本医歯薬研修協会

〒160-0023

東京都新宿区西新宿8-1-15 サンライズビル

電話 03-5358-9211 (代表)

<http://www.ishiyaku-k.com>

©Nihon Ishiyaku Kensyu Kyokai 2018 Printed in Japan

本書の内容の全部または一部を無断で複写複製・転写（複写機などいかなる方法によっても）することは著作権法により禁じられています。

281

午後

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 年 月 日 13時30分～16時)

## 注意事項

1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。

2 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

|                              |   |                                   |
|------------------------------|---|-----------------------------------|
| (例1) [問題 111] 県庁所在地は<br>どれか。 | ⋮ | (例2) [問題 112] 県庁所在地はどれか。<br>2つ選べ。 |
| a 栃木市                        | ⋮ | a 宇都宮市                            |
| b 川崎市                        | ⋮ | b 川崎市                             |
| c 神戸市                        | ⋮ | c 神戸市                             |
| d 倉敷市                        | ⋮ | d 倉敷市                             |

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の

111  a  b  c  d のうち、 c をマークして

111  a  b  c  d とすればよい。

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の

112  a  b  c  d のうち、 a と  c をマークして

112  a  b  c  d とすればよい。

(2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例……  (濃くマークすること。)

悪い解答の例……     (解答したことになる。) (解答したことになる。)

(3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。

鉛筆の色が残ったり、「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

(4) ア (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

[問題 1] 下顎の前進運動時に働くのはどれか。

- a 咬筋
- b 顎二腹筋
- c 内側翼突筋
- d 外側翼突筋

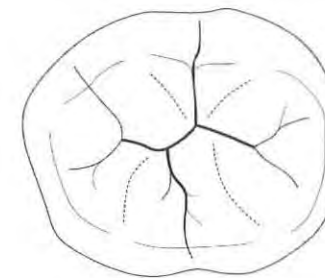
[問題 2] 歯の組織像(縦断研磨切片、カルボールフクシン染色)(別冊午後 No. 1)を別に示す。

矢印で示す構造はどれか。

- a 象牙質橋
- b 球間象牙質
- c 第三象牙質
- d トームスの顆粒層

別冊  
午後 No. 1 写真

[問題 3] 歯の咬合面の模式図を示す。



記号(FDI表示)で正しいのはどれか。

- a 16
- b 26
- c 36
- d 46

[問題 4] 顎動脈の枝はどれか。

- a 舌動脈
- b 顔面動脈
- c 浅側頭動脈
- d 下齒槽動脈

[問題 5] 正常な心臓の拍動の歩調とりするのはどれか。

- a 心室筋
- b 心房筋
- c 洞房結節
- d 房室結節

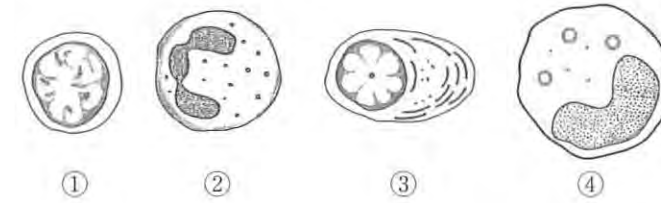
[問題 6] コラーゲン合成過程で水酸化されるアミノ酸はどれか。

- a グリシン
- b プロリン
- c グルタミン
- d アスパラギン

[問題 7] 血漿より唾液に多く含まれるのはどれか。

- a IgG
- b IgM
- c アルブミン
- d ヒスタチン

[問題 8] 炎症細胞の模式図を示す。



好中球はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 9] 歯の異常と発現しやすい菌種の組合せで正しいのはどれか。

- a 介在結節 ————— 上顎第一小白歯
- b 切歯結節 ————— 下顎乳中切歯
- c 中心結節 ————— 下顎第二大臼歯
- d プロトスタイリッド ——— 上顎第二乳臼歯

[問題 10] 腫瘍の内因はどれか。

- a 放射線
- b ウイルス
- c 癌遺伝子
- d 発癌物質

[問題 11] IV型アレルギー反応によるのはどれか。

- a 気管支喘息
- b 糸球体腎炎
- c アナフィラキシー
- d アレルギー性接触皮膚炎

[問題 12] DNA ウイルスはどれか。

- a HAV
- b HBV
- c HCV
- d HDV

[問題 13] 口腔乾燥に関与するのはどれか。

- a アトロピン
- b アセチルコリン
- c シクロスポリン
- d テトラサイクリン

[問題 14] 医薬品の動物投与における用量-反応曲線(別冊午後 No. 2)を別に示す。

この医薬品の治療係数はどれか。

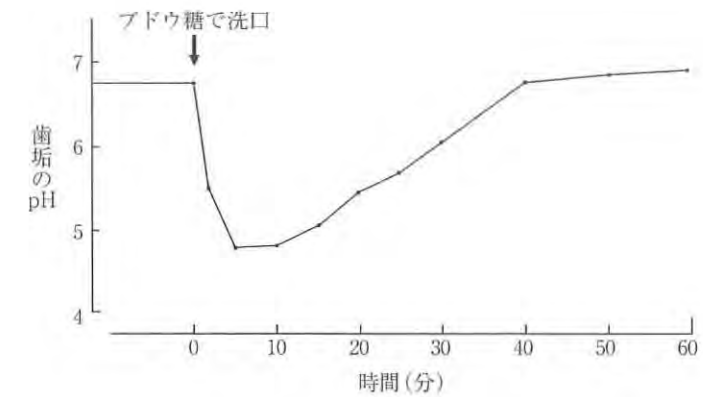
- a 2
- b 5
- c 10
- d 45

別冊  
午後 No.2 図

[問題 15] シクロオキシゲナーゼを阻害するのはどれか。

- a リドカイン
- b メフェナム酸
- c プレドニゾロン
- d オフロキサシン

[問題 16] ある曲線を図に示す。



この結果を導いたのはどれか。

- a H. T. Dean
- b P. H. Keyes
- c T. J. O'Leary
- d R. M. Stephan

[問題 17] 抗菌作用を目的に洗口液に配合されるのはどれか。2つ選べ。

- a トラネキサム酸
- b フッ化ナトリウム
- c 塩化ベンゼトニウム
- d 塩化セチルピリジニウム

[問題 18] 成熟プラークで表層部に比した深層部の特徴はどれか。2つ選べ。

- a pHが低い。
- b 緩衝能が高い。
- c 代謝産物が多い。
- d 嫌気性菌が少ない。

[問題 19] 口腔由来の口臭症で歯周病罹患の有無にかかわらず高濃度に検出されるのはどれか。

- a 硫化水素
- b アンモニア
- c インドール
- d メチルメルカプタン

[問題 20] WHO が社会的・経済的な状態によらず住民のう蝕予防に有効としているのはどれか。

- a 甘味制限の指導
- b ブラッシング指導
- c フッ化物歯面塗布
- d 上水道フッ化物濃度調整

[問題 21] 施設入所高齢者を 2 群に分け、介入群に対しては専門的口腔ケアを実施し、対照群には従前の口腔ケアを実施した。その結果を表に示す。

|     | 肺炎発症 | 肺炎発症せず | 計     |
|-----|------|--------|-------|
| 介入群 | 10 名 | 90 名   | 100 名 |
| 対照群 | 20 名 | 80 名   | 100 名 |
| 計   | 30 名 | 170 名  | 200 名 |

介入群の対照群に対する肺炎発症の相対危険度はどれか。

- a 0.2
- b 0.5
- c 1.0
- d 2.0

[問題 22] 健康増進法に基づき市町村が行う健康増進事業はどれか。2 つ選べ。

- a 特定健康診査
- b 歯周疾患検診
- c 骨粗鬆症検診
- d 国民健康・栄養調査

[問題 23] 我が国の将来推計人口で、2025 年に現時点よりも増加していることが予想されるのはどれか。2 つ選べ。

- a 総人口
- b 年少人口
- c 老年人口
- d 従属人口指数

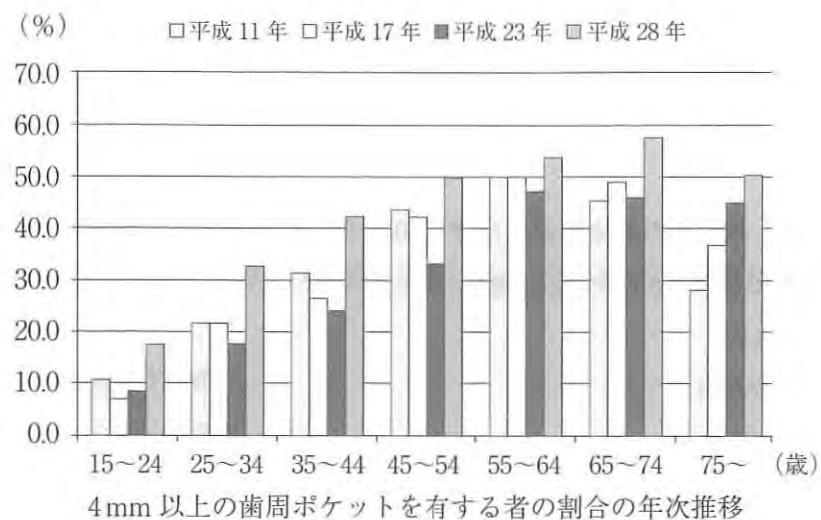
[問題 24] 健康格差で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 健康寿命と平均寿命の差である。
- b 近年の日本では減少傾向にある。
- c 自然災害は格差の拡大をもたらす。
- d 健康の社会的決定要因と関係している。

[問題 25] 我が国の公的年金制度で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 強制加入保険である。
- b 給付開始は 75 歳である。
- c 40 歳以上の国民が被保険者である。
- d 被用者保険では事業主も保険料を負担する。

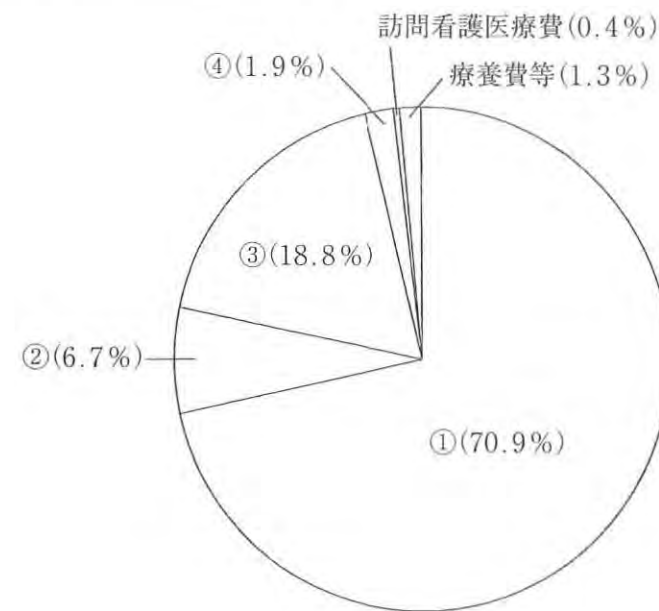
[問題 26] 平成 28 年歯科疾患実態調査による「4mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合の年次推移」の結果を図に示す。



高齢者において 4mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合が増加している理由として考えられるのはどれか。

- a 平均寿命が延長した。
- b 要介護高齢者が増加した。
- c 歯垢の磨き残しが増加した。
- d 一人平均現在歯数が増加した。

[問題 27] 平成 27 年度の我が国の診療種別国民医療費構成割合の図を示す。



歯科診療医療費はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 28] ヘルスプロモーションを進めていくための基本的な 3 つの要素として、「唱道」、「能力の付与」、「①」がある。

①に入るのはどれか。

- a 支援
- b 調停
- c 助言
- d 説得

[問題 29] 未熟児に対する養育医療の給付を定めているのはどれか。

- a 健康保険法
- b 児童福祉法
- c 母子保健法
- d 障害者総合支援法

[問題 30] 小学校における歯科健康診断で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 顎関節の状態を検査する。
- b 保健調査は定期健康診断後に実施する。
- c 臨時の歯科健康診断は全児童を対象として行う。
- d 歯科健康診断の分析結果を学校保健委員会で説明する。

[問題 31] 歯科衛生士法第2条の一部を示す。

「歯科衛生士」とは、厚生労働大臣の免許を受けて、歯科医師の( ① )の下に、歯牙及び口腔の疾患の予防処置として次に掲げる行為を行うことを業とする者をいう。

- 一 歯牙露出面及び正常な歯茎の遊離縁下の付着物及び沈着物を機械的操作によって除去すること。
- 二 歯牙及び口腔に対して薬物を塗布すること。

① に当てはまるのはどれか。

- a 監督
- b 管理
- c 指導
- d 説明

[問題 32] 現病歴で記載するのはどれか。

- a 主訴についての経過
- b これから受ける治療内容
- c 受診する動機となった症状
- d 出生から来院までの健康状態

[問題 33] 初診時の医療面接の目的はどれか。2つ選べ。

- a 保険証の確認
- b 患者不安の解消
- c ラポールの構築
- d 特定治療への誘導

[問題 34] 寒天・アルジネート連合印象法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 印象採得は30秒以内に終了する。
- b 窩洞および周囲の歯面に寒天を塗布する。
- c 印象表面が乾燥する前に石膏を注入する。
- d 寒天が硬化したらアルジネートを圧接する。

[問題 35] Hellman の歯齡で乳歯の咬合が完成する時期はどれか。

- a I A
- b II A
- c III A
- d IV A

[問題 36] 歯科用デジタルエックス線撮影システムの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 被曝線量が多い。
- b 画像処理ができる。
- c 画像の検索に時間を要する。
- d 画像を電子媒体に保管できる。

[問題 37] 尿を検体として用いる検査項目はどれか。2つ選べ。

- a PT
- b BUN
- c ケトン体
- d HbA1c 値

[問題 38] 修復物脱落の直接因子はどれか。2つ選べ。

- a 咬合圧
- b 二次う蝕
- c 修復物の破損
- d 食物の粘着力

[問題 39] 69歳の女性。下顎前歯と小白歯歯頸部の変色を主訴として来院した。コンポジットレジンで再修復することになった。用いる器具を表に示す。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 3)を別に示す。

- |                |
|----------------|
| ① シリコーンポイント    |
| ② デンティンボンディング材 |
| ③ 球状ダイヤモンドポイント |

修復に用いる材料・器具の使用順序はどれか。

- a ① → ② → ③
- b ② → ③ → ①
- c ③ → ① → ②
- d ③ → ② → ①

|                  |
|------------------|
| 別冊<br>午後 No.3 写真 |
|------------------|

[問題 40] ニッケルチタン製ファイルの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 破折しにくい。
- b 形状記憶特性を有する。
- c 金属疲労が確認しやすい。
- d マイクロモーターに装着して使用する。

[問題 41] 9歳の男子。下顎右側第三大臼歯の激しい自発痛を主訴として来院した。同部インレーを除去すると近心隣接面にう窩が確認され、抵抗値は15.0kΩであった。温刺激に誘発痛を訴えたが、打診には反応しない。初診時のエックス線写真(別冊午後 No. 4)を別に示す。

疑われるのはどれか。

- a 急性単純性歯髄炎
- b 急性化膿性歯髄炎
- c 慢性潰瘍性歯髄炎
- d 歯髄壊死

別冊  
午後 No. 4 写真

[問題 42] 42歳の女性。上顎右側側切歯の根尖部腫脹を訴えて来院した。2]に対して根尖外科手術を実施することになった。初診時のエックス線写真(別冊午後 No. 5 A)と処置中の口腔内写真(別冊午後 No. 5 B)を別に示す。その後に行った処置を表に示す。

- ① 縫合
- ② 根尖切除
- ③ 逆根管充填
- ④ 肉芽組織の搔爬

正しい順序はどれか。

- a ③→②→④→①
- b ③→④→②→①
- c ④→②→③→①
- d ④→③→②→①

別冊  
午後 No. 5 A、B 写真

[問題 43] 25歳の女性。歯の動揺を主訴として来院した。数年前から気付いていたが放置していたところ、歯の動揺が悪化してきたという。歯周組織検査の結果、BOPを伴う平均6mmのポケットがみられ、動揺度は1~2度であった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 6 A)とエックス線写真(別冊午後 No. 6 B)を別に示す。

疑われるのはどれか。

- a 歯周膿瘍
- b 侵襲性歯周炎
- c 壊死性潰瘍性歯周炎
- d プラーク誘発性歯肉炎

別冊  
午後 No. 6 A、B 写真

[問題 44] 口呼吸患者の歯肉にみられるのはどれか。2つ選べ。

- a クレフト
- b 口呼吸線
- c 堤状隆起
- d フェストウーン

[問題 45] 歯周基本治療中の口腔内写真(別冊午後 No. 7 A)と用いた薬剤の写真(別冊午後 No. 7 B)を別に示す。

この処置はどれか。

- a ENAP
- b GTR
- c LDDS
- d SRP

別冊  
午後 No. 7 A、B 写真

[問題 46] 70歳の女性。食事困難を主訴として来院した。全部床義歯を製作することになった。義歯製作中の写真(別冊午後 No. 8)を別に示す。

この操作で確認するのはどれか。

- a 咬合平面
- b 眼窩下点の位置
- c 水平的顎間関係
- d 垂直的顎間関係

別冊  
午後 No. 8 写真

[問題 47] 下顎右側大臼歯部に装着されたインプラント上部構造の写真(別冊午後 No. 9)を別に示す。

①の装着法が②より優れるのはどれか。2つ選べ。

- a 審美性がよい。
- b 自浄性がよい。
- c セメントの取り残しがない。
- d 術者によるメンテナンスが容易である。

別冊  
午後 No. 9 写真

[問題 48] 部分床義歯作製時に用いる器具の写真(別冊午後 No. 10)を別に示す。

この器具の目的はどれか。

- a 床用レジンの重合
- b 咬合器顎路角の調節
- c 支台歯の平行性の測定
- d 水平的下顎運動の記録

別冊  
午後 No. 10 写真

[問題 49] 64歳の女性。口底の膨隆を主訴として来院した。約2か月前から同部が徐々に腫大したという。顔貌所見に異常は認められなかった。触診により波動が認められ、無痛性であった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 11)を別に示す。

考えられるのはどれか。

- a 舌癌
- b 下顎隆起
- c エナメル上皮腫
- d ガマ腫(ラヌーラ)

別冊  
午後 No. 11 写真

[問題 50] 72歳の男性。左口角から水がもれることを主訴として来院した。今朝、洗顔時に気付いたという。顔面や口腔内に痛みはない。初診時に口笛を試みたときの顔貌写真(別冊午後 No.12)を別に示す。

この疾患で他にみられる症状はどれか。

- a 目の乾燥
- b 舌の乾燥
- c 閉口障害
- d 治癒後の顔面知覚異常

別冊  
午後 No.12 写真

[問題 51] マルゲーヌ圧痛がみられるのはどれか。

- a 膿瘍
- b 骨折
- c 唾石症
- d 三叉神経痛

[問題 52] 舌の写真(別冊午後 No.13)を別に示す。

鉄欠乏性貧血によってみられるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午後 No.13 写真

[問題 53] Angle のⅡ級1類と比較した Angle のⅡ級2類の不正咬合の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 呼吸様式が口呼吸である。
- b オーバーバイトが小さい。
- c オーバージェットが小さい。
- d FH平面に対する上顎中切歯歯軸傾斜角が小さい。

[問題 54] 歯の移動の模式図を示す。



実線：移動前  
破線：移動後

上顎切歯の移動様式はどれか。

- a 圧下
- b トルク
- c 歯体移動
- d 傾斜移動

[問題 55] 矯正器具の写真(別冊午後 No.14)を別に示す。

エッジワイズワイヤーの屈曲に使用するのはどれか。2つ選べ。

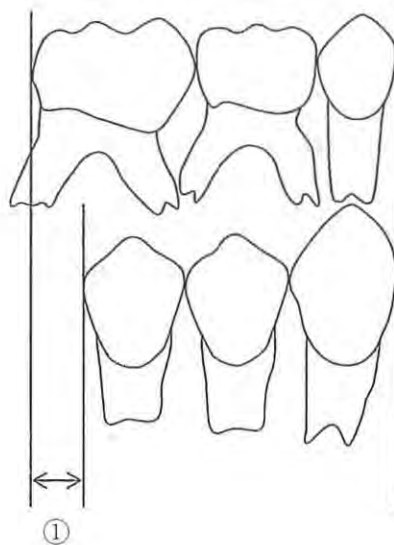
- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午後 No.14 写真

[問題 56] 頭囲と胸囲が等しくなる時期はどれか。

- a 出生時
- b 1 歳
- c 2 歳
- d 3 歳

[問題 57] 乳歯側方歯群と後継永久歯の関係の模式図を示す。



①が示すのはどれか。

- a 発育空隙
- b 霊長空隙
- c ターミナルプレーン
- d リーウェイスペース

[問題 58] 5歳の女児。下顎左側臼歯部の疼痛を主訴として来院した。下顎左側第一乳臼歯以外のすべての乳歯に重度のう蝕は認められない。診断の結果、Dを抜歯することになった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.15A)とエックス線写真(別冊午後 No.15B)を別に示す。

抜歯後に用いる装置はどれか。

- a 可撤保隙装置
- b バンドループ
- c デイスタルシュー
- d ナンスのホールディングアーチ

別 冊  
午後 No.15 A、B 写真

[問題 59] 75歳の女性。ある疾患にて服薬加療中であるという。医療面接中に絶え間なく、繰り返し唇をすぼめたり、舌を左右に動かしたりする不随意運動が観察された。

治療薬の長期投与による副作用として、このような症状が発現しやすい原疾患はどれか。2つ選べ。

- a 高血圧症
- b 骨粗鬆症
- c 統合失調症
- d パーキンソン病

[問題 60] フレイルの状態はどれか。2つ選べ。

- a 腰痛
- b 骨折
- c 疲れやすい
- d 歩行速度の低下

〔問題 61〕 複雑な行動を実行可能な方法から学習させ少しずつ強化する行動形成法はどれか。

- a シェイピング法
- b タイムアウト法
- c レスponseコスト法
- d トークンエコノミー法

〔問題 62〕 脳性麻痺患者における歯科治療時の対応で最も適切なのはどれか。

- a 側臥位にする。
- b 関節を固定する。
- c 膝を屈曲させる。
- d 腕を伸展させる。

〔問題 63〕 1歳6か月児歯科健康診査でO<sub>2</sub>型に分類されるのはどれか。2つ選べ。

- a 祖父母が養育者である。
- b 間食時間が決まっている。
- c 指しゃぶりが継続している。
- d 哺乳ビンでスポーツ飲料を飲んでいる。

〔問題 64〕 歯周組織に対する喫煙の影響はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉血流量の低下
- b 仮性ポケットの形成
- c アタッチメントゲインの促進
- d 歯肉動脈血酸素飽和度の低下

以下の文により〔問題 65〕、〔問題 66〕の問いに答えよ。

39歳の男性。定期検診のため来院した。歯垢染色後のチャート(O'LearyのPCRによる)(別冊午後No.16)を別に示す。



〔問題 65〕 この患者のPCR指数はどれか。

- a 60%
- b 62%
- c 66%
- d 70%

〔問題 66〕 この患者に指導する補助的清掃器具で適切でないのはどれか。

- a 歯間ブラシ
- b 水流圧洗浄器
- c ラバーチップ
- d デンタルフロス

〔問題 67〕 CPIプローブで診査する項目はどれか。2つ選べ。

- a 歯垢付着
- b 歯肉出血
- c 付着歯肉幅
- d ポケット深さ

[問題 68] 37歳の男性。上顎右側中切歯部のブラッシング時の出血を主訴として来院した。歯周炎と診断し、ブラッシング指導と歯肉縁上スケーリングを行った。処置前と処置3週後の口腔内写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

1) 部に生じた変化の組合せで最も考えられるのはどれか。

ポケット深さ アタッチメントレベル

- a 不変 ————— 増加
- b 不変 ————— 不変
- c 減少 ————— 不変
- d 減少 ————— 減少

別冊  
午後 No.17 写真

[問題 69] #14のグレーシータイプキュレットの使用部位はどれか。

- a 左側中切歯唇側近心隣接面
- b 右側第一大臼歯頬側近心隣接面
- c 左側第一大臼歯舌側遠心隣接面
- d 右側第二大臼歯頬側近心隣接面

[問題 70] スケーリング後の歯周ポケット内の洗浄に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 過酸化水素水
- b ポビドンヨード
- c フッ化ナトリウム溶液
- d テトラサイクリン系抗菌薬

[問題 71] SPT (supportive periodontal therapy) のリコール間隔の決定に際し考慮するのはどれか。2つ選べ。

- a 飲酒
- b 喫煙
- c 胃潰瘍
- d 糖尿病

[問題 72] う蝕リスクに反映するのはどれか。2つ選べ。

- a 唾液の脱灰能
- b 唾液の緩衝能
- c 唾液中乳酸桿菌数
- d 唾液中ブドウ球菌数

[問題 73] 8歳の男児。う蝕予防処置を希望して来院した。フッ化物応用時の口腔内写真(別冊午後 No.18)を別に示す。

使用溶液と濃度の組合せで適切なのはどれか。

- a フッ化第一スズ ————— 0.5%
- b フッ化第一スズ ————— 5%
- c フッ化ナトリウム ————— 0.2%
- d フッ化ナトリウム ————— 2%

別冊  
午後 No.18 写真

[問題 74] フッ化物歯面塗布でゲルを用いる場合の利点はどれか。2つ選べ。

- a 安価である。
- b 塗布状況が明瞭である。
- c 歯面への停滞性がよい。
- d フッ素の取り込み時間が短い。

[問題 75] 年齢と小窩裂溝填塞法適応歯との組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 7歳 —— 上顎側切歯
- b 10歳 —— 上顎犬歯
- c 13歳 —— 上顎第二大臼歯
- d 16歳 —— 下顎第一大臼歯

[問題 76] 週一回法のフッ化物洗口液のフッ素濃度はどれか。

- a 250 ppm
- b 900 ppm
- c 9,000 ppm
- d 19,400 ppm

[問題 77] フッ化物配合歯磨剤のう蝕予防効果を高めるための指導方法で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ブラッシング終了後の飲食を控える。
- b ブラッシング途中の吐出を制限する。
- c 低濃度フッ化物配合歯磨剤を選択する。
- d ブラッシング終了後に多数回洗口する。

[問題 78] 小児の成長に伴う情動発達で、怒りや恐れが現れるのはどれか。

- a 生後3か月
- b 生後6か月
- c 1歳
- d 5歳

[問題 79] ある工場で従業員に対して、社員100名に健康教育の依頼があった。内容として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 個別のブラッシング指導を行う。
- b 媒体にはペープサートを用いる。
- c う蝕予防と歯周疾患の予防が中心となる。
- d 事前調査で対象者が関心をもっている話題を話す。

[問題 80] 認知症高齢者の日常生活自立度において「何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。」のはどれか。

- a ランクI
- b ランクII
- c ランクIII
- d ランクM

[問題 81] 口腔乾燥症を併発することが多いのはどれか。2つ選べ。

- a 胃潰瘍
- b 糖尿病
- c 脂質異常症
- d シェーグレン症候群

[問題 82] 軽度の嚥下障害がある患者への誤嚥性肺炎の予防法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 流動食に変更する。
- b 軽く下顎を挙上して飲み込む。
- c 食後は30分程度の座位を保持する。
- d 口腔内を吸引しながらブラッシングする。

[問題 83] 12か月の男児。母親から食事に関する相談を受けた。身長と体重は身体発育曲線に沿って成長している。最近、食事について興味を持ち、自分で食べたがるようになったという。保護者への助言で適切なものはどれか。

- a スプーンの利用を推奨する。
- b こぼさない食べ方を推奨する。
- c 手づかみ食べのできる食事を推奨する。
- d 子どもだけを先に食べさせるように推奨する。

[問題 84] 周術期口腔管理の目的はどれか。

- a 咬合関係の改善
- b 手術範囲の確認
- c 挿管困難症例の評価
- d 術後呼吸器合併症の予防

[問題 85] 口腔癌放射線治療の晩期障害はどれか。2つ選べ。

- a 口腔粘膜炎
- b 耳下腺腫脹
- c 下顎骨壊死
- d 口腔乾燥症

[問題 86] 保育園児への歯科保健指導に用いる媒体で適切なものはどれか。2つ選べ。

- a 紙芝居
- b ポスター
- c パンフレット
- d ペーパーサート

[問題 87] 介護保険制度で居宅サービスに含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a 訪問看護
- b 通所介護
- c 夜間対応型訪問介護
- d 認知症対応型通所介護

[問題 88] MNA でスクリーニングできるのはどれか。

- a 誤嚥
- b 肥満
- c 脱水
- d 低栄養

[問題 89] 18歳の女性。食生活指導を行うこととなった。身体活動レベルは「ふつう」である。1日の食事内容を表に示す。

|     | 朝食        | 昼食       | 夕食           |
|-----|-----------|----------|--------------|
| 主食  | 食パン6枚切 1枚 |          | ごはん 茶碗軽く1杯   |
| 副菜  | ミニトマト 3個  |          | きんぴらごぼう 小鉢1つ |
| 主菜  | 目玉焼き 卵1個  | ゆで卵 1個   | 鮭の塩焼き 切身1枚   |
| 果物  |           | バナナ 1本   | みかん 1個       |
| 乳製品 | 牛乳 コップ1杯  | ヨーグルト 1個 |              |

食事バランスガイドに示す食品群で不足しているのはどれか。2つ選べ。

- a 主食
- b 副菜
- c 果物
- d 乳製品

[問題 90] 知的障害を伴わない脳性麻痺患者のう蝕予防で、本人に指導する内容として適切なものはどれか。2つ選べ。

- a スクロースの摂取制限
- b バス法による菌垢除去
- c フッ化物含有ジェルの使用
- d デンタルフロスによる菌垢除去

[問題 91] 摂食・嚥下過程と機能障害の症状との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 先行期 —— 鼻漏
- b 準備期 —— 流涎
- c 口腔期 —— 食物残留
- d 咽頭期 —— 食べこぼし

[問題 92] 脳卒中後の口腔機能のリハビリテーションにおいて食物の形態を食べやすい形態にするのはどれか。

- a 治療的アプローチ
- b 代償的アプローチ
- c 経済的アプローチ
- d 心理的アプローチ

[問題 93] 30秒間の反復唾液嚥下テストで正常な嚥下回数の判定基準はどれか。

- a 1回以上
- b 3回以上
- c 5回以上
- d 10回以上

[問題 94] 摂食・嚥下障害に対する間接訓練の写真(別冊午後No.19)を別に示す。

この訓練の目的はどれか。

- a 声帯の内転強化
- b 唾液分泌の促進
- c 嚥下反射の誘発
- d 舌骨喉頭挙上の改善

別冊  
午後 No.19 写真

[問題 95] 嚥下障害のある患者の食事で、「とろみ」をつけるために加えるのはどれか。

- a 卵白
- b 麦芽糖
- c 植物油
- d 片栗粉

[問題 96] 成人の検査値で基準値内にあるのはどれか。2つ選べ。

- a 血小板 50,000/ $\mu$ L
- b 赤血球数 450万/ $\mu$ L
- c 空腹時血糖 90mg/dL
- d ヘマトクリット 30%

[問題 97] 補綴装置作製のための印象採得を行った。印象体の写真(別冊午後 No.20)を別に示す。

印象体水洗後の消毒に用いるのはどれか。

- a 紫外線照射
- b エタノール浸漬
- c クロルヘキシジン浸漬
- d 次亜塩素酸ナトリウム水溶液浸漬

別冊  
午後 No.20 写真

[問題 98] 高圧蒸気滅菌で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 経済性に優れる。
- b 芽胞に有効である。
- c 沸点は100℃である。
- d 過酸化水素を使用する。

[問題 99] 象牙質切削において、スチールバーと比較した場合のEr:YAGレーザーの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 振動が大きい。
- b 疼痛が少ない。
- c 切削効率が高い。
- d 注水が必要である。

[問題 100] 修復物の写真(別冊午後 No.21)を別に示す。

合着時に使用する器具はどれか。2つ選べ。

- a 光照射器
- b シェードガイド
- c ラバーダムクランプ
- d フェリアーのセパレーター

別冊  
午後 No.21 写真

[問題 101] 切削器具の写真(別冊午後 No.22)を別に示す。

この器具の用途はどれか。

- a 窩縁斜面の形成
- b 軟化象牙質の削除
- c 金合金インレー窩洞の形成
- d コンポジットレジンの形態修正

別冊  
午後 No.22 写真

[問題 102] 74歳の男性。上顎前歯の欠損に伴う審美不良を主訴として来院した。欠損部をブリッジで最終補綴するにあたり、支台歯となる①のメタルコアに不適合が認められたため、これを除去し再築造することとした。初診時のエックス線写真(別冊午後 No.23A)、メタルコア除去のために行った形態修正中の写真(別冊午後 No.23B)及び器具の写真(別冊午後 No.23C)を別に示す。

メタルコアの除去に用いる器具はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊  
午後 No.23 A、B、C 写真

[問題 103] 補綴治療に使用する器具の写真(別冊午後 No.24)を別に示す。

この器具を用いて行うのはどれか。

- a 筋圧形成
- b 垂直的顎位の設定
- c 仮想咬合平面の設定
- d フェイスボウトランスファー

別冊  
午後 No.24 写真

[問題 104] 65歳の男性。咀嚼困難を主訴として来院した。全部金属冠の固定性ブリッジを製作することになった。治療中のある操作を行っている口腔内写真(別冊午後 No.25 A、B)を別に示す。

写真Bの次に行うのはどれか。

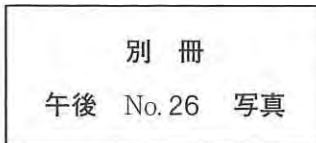
- a 圧排用コードの除去
- b 対合歯のアルジネート印象
- c 支台歯周囲へ精密印象材の注入
- d 印象材を盛った歯列トレーの圧接

別冊  
午後 No.25 A、B 写真

[問題 105] 持針器の写真(別冊午後 No.26)を別に示す。

適切な把持はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④



[問題 106] 上顎顎外固定装置のフェイスボウの調整に用いるのはどれか。

- a ホウのプライヤー
- b ヤングのプライヤー
- c ユーティリティプライヤー
- d ツイードのアーチベンディングプライヤー

[問題 107] ラバーダム防湿下で小児の治療を行う際、注意すべき習癖はどれか。

- a 吸指癖
- b 口呼吸
- c 咬爪癖
- d 舌突出癖

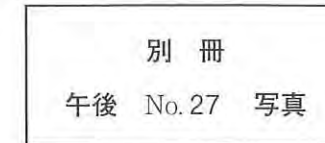
[問題 108] 自動体外式除細動器を使用するのはどれか。

- a 心室細動
- b 心房細動
- c 期外収縮
- d 過換気症候群

[問題 109] 画像検査に用いる造影剤の写真(別冊午後 No.27)を別に示す。

用いる検査はどれか。

- a 造影 CT
- b 嚥下造影
- c 造影 MRI
- d 唾液腺造影



[問題 110] 心肺停止に陥った患者に AED を装着したところ「ショックは不要です」というアナウンスが流れた。

次に行うべき対応はどれか。

- a 脈の確認
- b 人工呼吸
- c 胸骨圧迫
- d 意識の確認

281

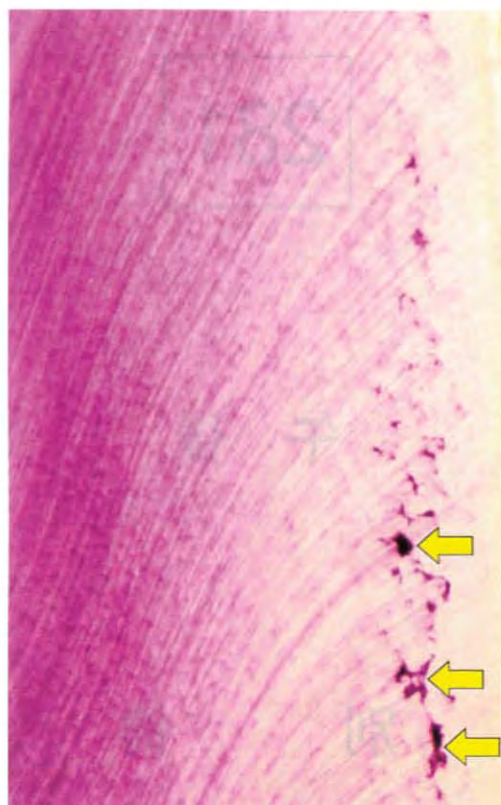
午 後

別 冊

日本医歯薬研修協会

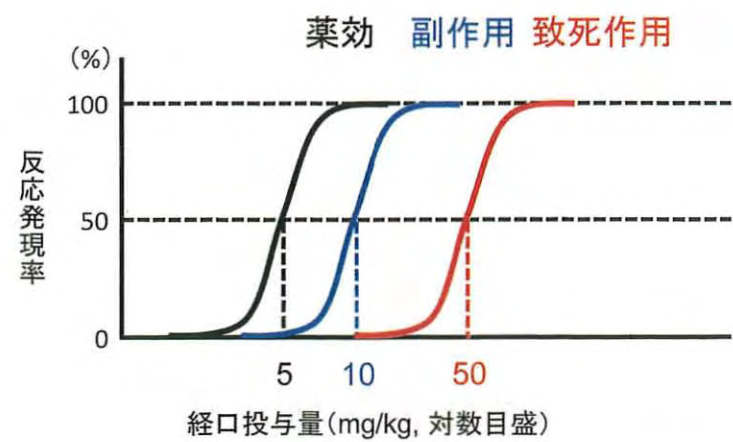
No. 1 写真

(問題 2)



No. 2 図

(問題 14)



No. 3 写真

(問題 39)



No. 4 写真

(問題 41)



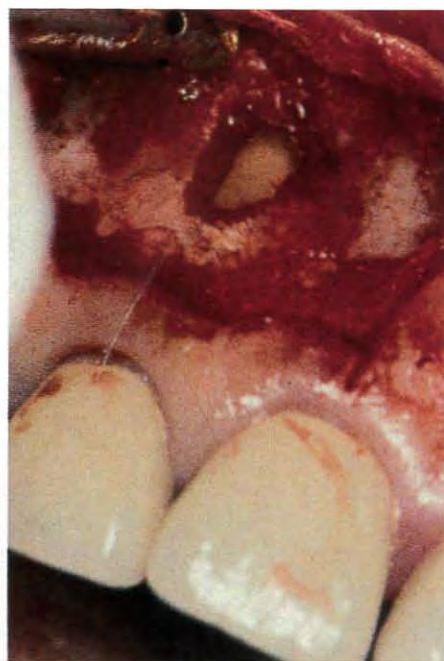
No. 5 写真

(問題 42)

A



B



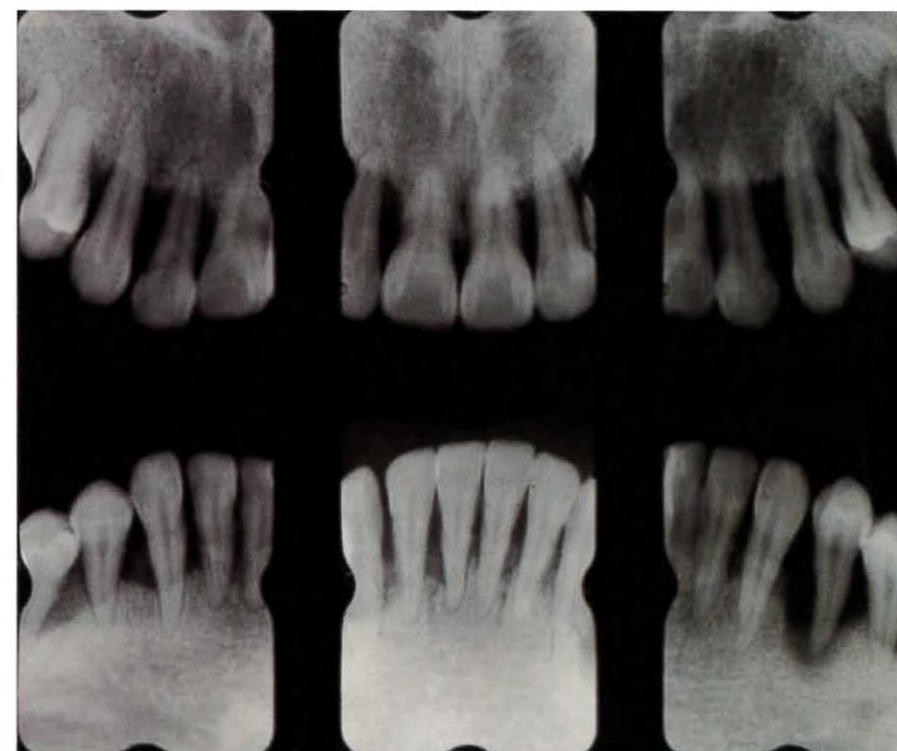
No. 6 写真

(問題 43)

A



B

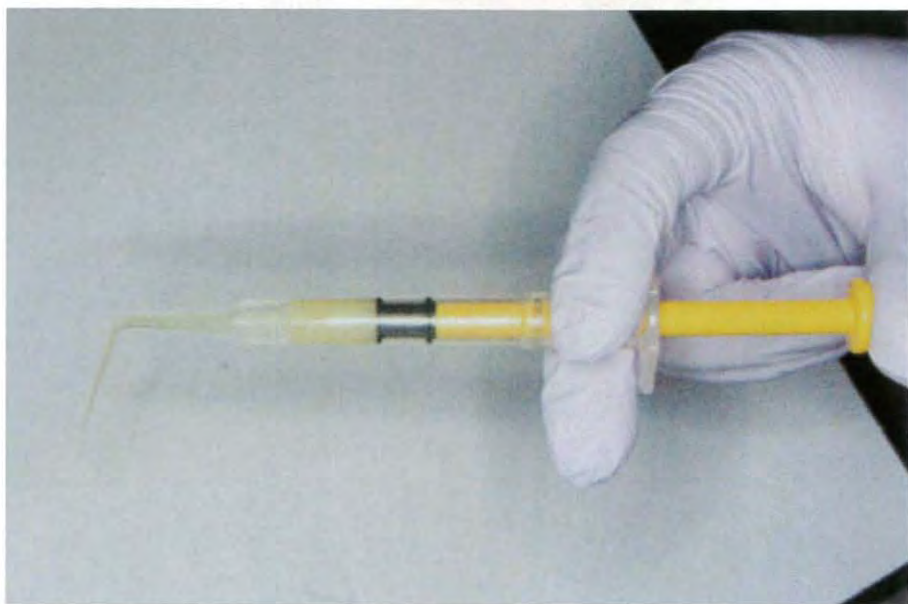


No. 7 写真 (問題 45)

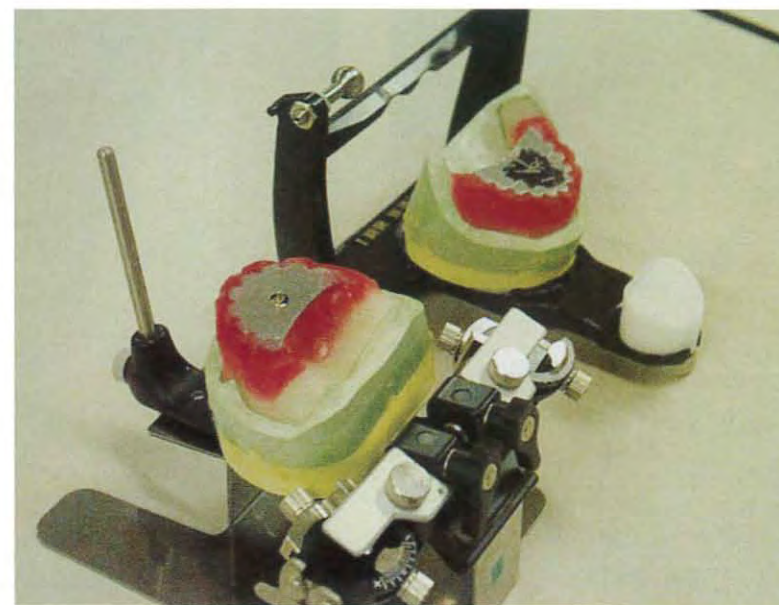
A



B



No. 8 写真 (問題 46)



No. 9 写真 (問題 47)



①

(スクリュー固定式)

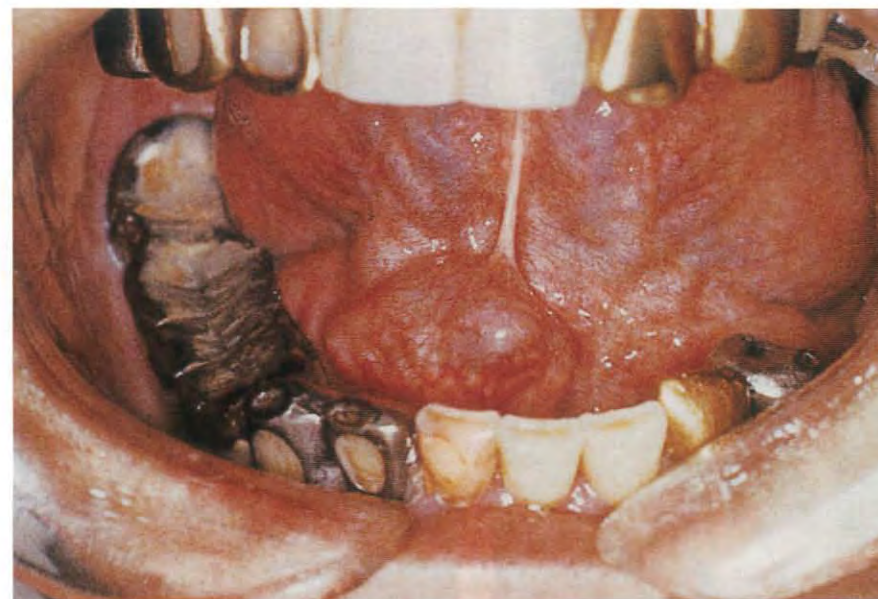
②

(セメント固定式)

No. 10 写真 (問題 48)



No. 11 写真 (問題 49)



No. 12 写真 (問題 50)



No. 13 写真 (問題 52)



①



②



③



④

No. 14 写真 (問題 55)



①



②



③



④

No. 15 写真 (問題 58)

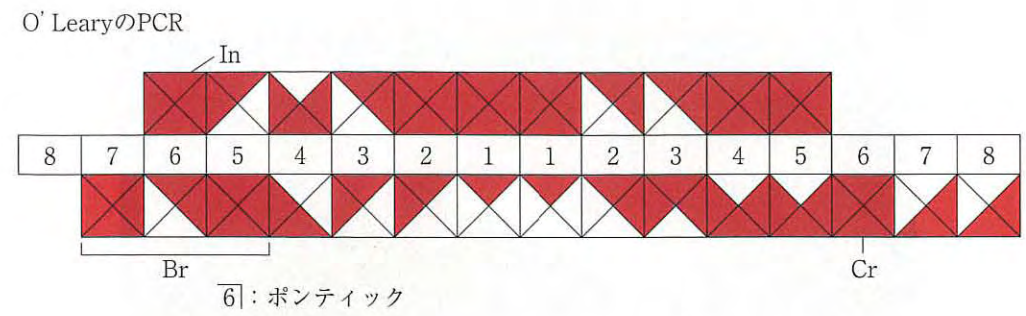
A



B



No. 16 図 (問題 65、66)



No. 17 写真 (問題 68)



処置前



処置 3 週後

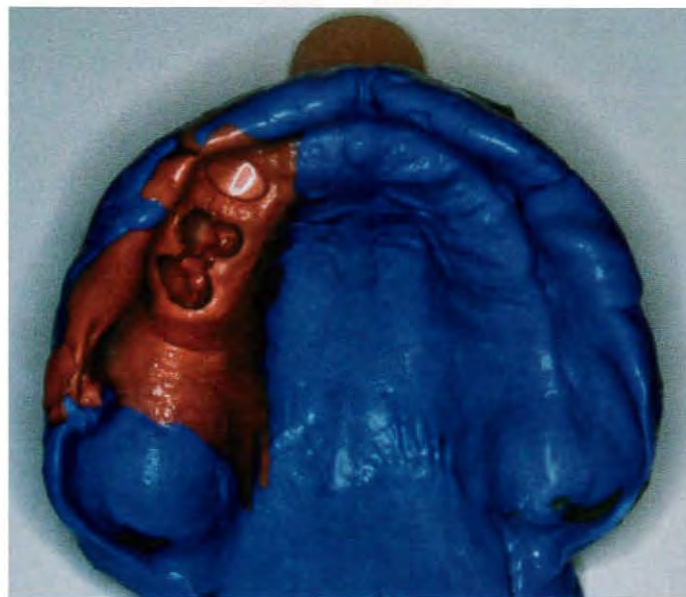
No. 18 写真 (問題 73)



No. 19 写真 (問題 94)



No. 20 写真 (問題 97)



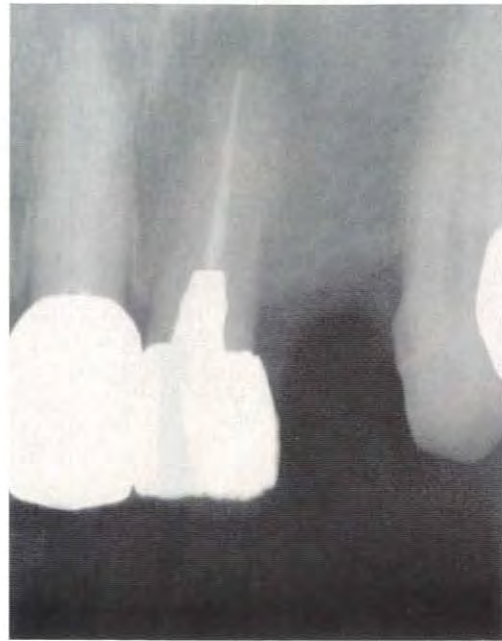
No. 21 写真 (問題 100)



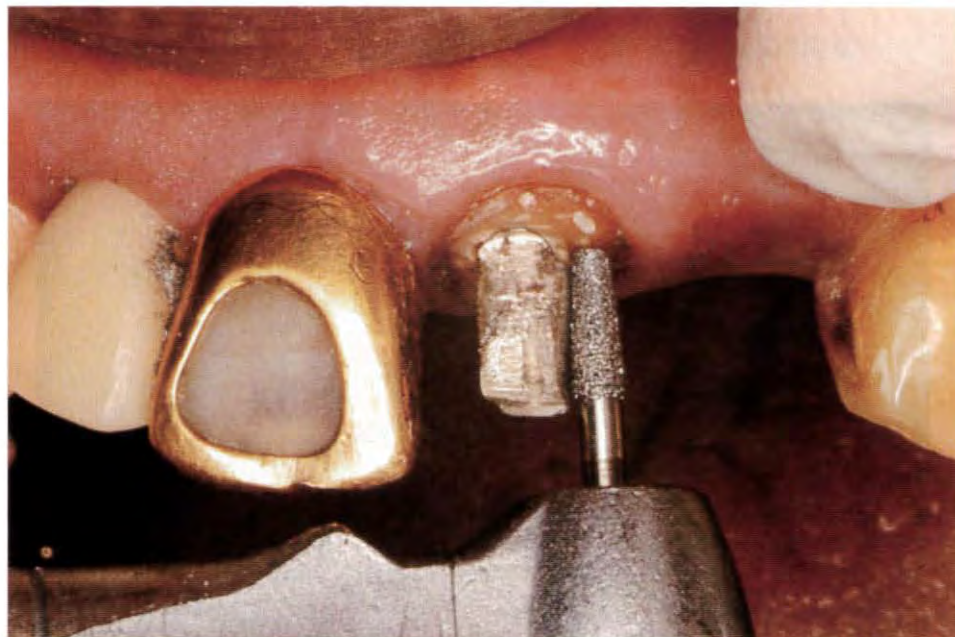
No. 22 写真 (問題 101)



A



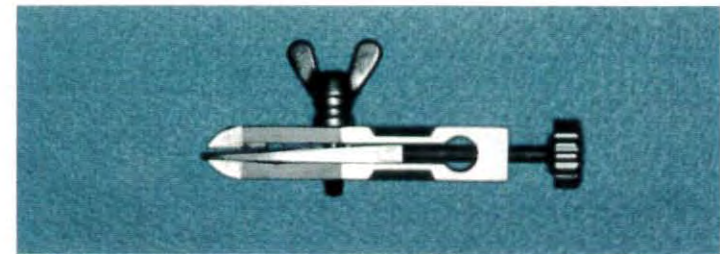
B



C



①



②



③



④

No. 24 写真 (問題 103)



No. 25 写真 (問題 104)

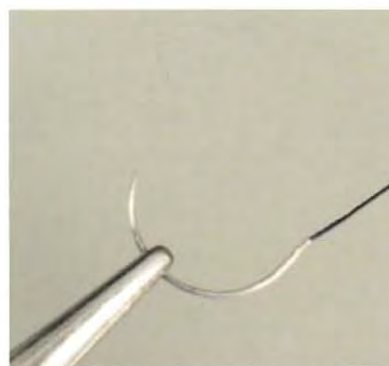
A



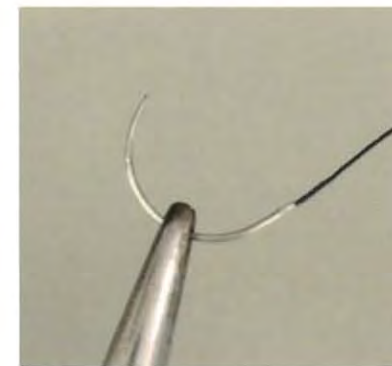
B



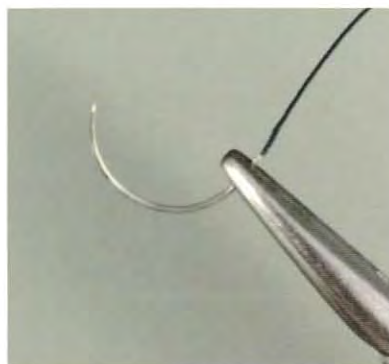
No. 26 写真 (問題 105)



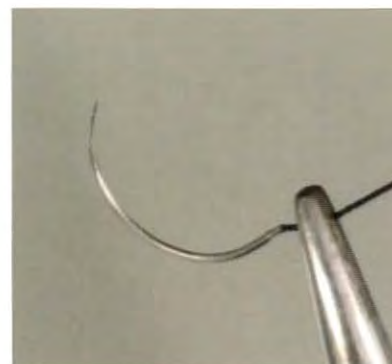
①



②



③



④

No. 27 写真 (問題 109)

